協和町西団地17号館ほか1棟解体工事

			図面リスト		
番号	意 匠 図 面	図面番号	意 匠 図 面	図面番号	構 造 図 面
001	特記仕様書(1)	A/062	18号館 建具リスト (2)	\$/001	1 7 号館 基礎伏図·杭伏図
002	特記仕様書(2)	A/063	18号館 建具リスト (3)	\$/002	17号館 基礎リスト・地中梁リスト
003	特記仕様書(3)	A/064	18号館 雑詳細図	\$/003	17号館 壁床梁伏図(1)
004	付近見取図	A/065	電気室 平面図・立面図・矩計図	\$/004	17号館 壁床梁伏図(2)
005	敷地求積図	A/066	附带施設撤去配置図	\$/005	17号館 壁床梁伏図(3)
006	現況配置図	A/067	雨水桝撤去配置図	\$/006	1.7号館 柱芯図
007	仮設計画図 (1)	A/068	舗装撤去配置図	\$/007	17号館 柱リスト
800	仮設計画図(2)	A/069	樹木撤去配置図	\$/008	17号館 大梁リスト(1)
009	仮設詳細図	A/070	外構詳細図(1)	\$/009	17号館 大梁リスト(2)
010	撤去完了図	A/071	外構詳細図(2)	\$/010	17号館 大梁川入ト(3)
)11	17号館 外部仕上表·共用部分内部仕上表	A/072	外構詳細図(3)	\$/011	17号館 小梁床壁リスト
112	17号館 ユニット内部仕上表			\$/012	17号館 階段配筋図・その他
013	17号館 平面図(1)	図面番号	電 気 図 面	\$/013	17号館 鉄骨軸組図
)14	17号館 平面図(2)	AE/001	扔进了重升海 性部丛华争	\$/014	17号館 鉄骨梁詳細図
)15)16	1 7 号館 平面図 (3) 1 7 号館 立面図		設備工事共通 特記仕様書	\$/015	1 8 号館 基礎伏図·杭伏図 1 8 号館 基礎詳細図
17	1 / 号館 立面図 1 7 号館 断面図 1 7 号館	AE/002 AE/003	幹線撤去配置図 17号館 平面図 (1)	\$/016	
18	1 7 号館 断面図 1 7 号館 矩計詳細図(1)	AE/003 AE/004	17号館平面図(2)	S/017 S/018	1 8 号館 地中梁断面リスト 1 8 号館 梁伏図 (1)
118	17号館 矩計詳細図(2)	AE/004 AE/005	17号館 平面図(2) 17号館 平面図(3)・系統図	S/018 S/019	18号館 梁伏図(1)
020	1 7 号館 AP ST FT THE MODE 1 7 号館 外部階段(1) 平面詳細図・断面詳細図	AE/005 AE/006	1 7 号館 平面図(3)・米杭図 1 7 号館 住戸平面詳細図	\$/019	18号館 軸組図(1)
21	17号館外部階段(2) 平面詳細図	AE/007	18号館 平面図(1)	S/020	18号館 軸組図(2)
22	17号館 外部階段(2) 平面詳細図·断面詳細図·詳細図	AE/007	18号館 平面図(2)・系統図	\$/021	18号館 柱断面リスト
23	17号館 E.L.V.ホール・階段室・平面詳細図(1)	AE/009	18号館 住戸平面詳細図	\$/023	18号館 大梁断面リスト(1)
)24	17号館 E.L.V. 木-ル・階段室・平面詳細図 (2)	AE/010	電気室 幹線動力 平面詳細図・立面図・断面図	\$/024	18号館 大梁断面リスト(2)、小梁断面リスト
25	17号館 E.L.V. 木-ル・階段室・断面詳細図	1.2, 111	3/12 H 11/10/20 1 - 11/10/20 - 11	\$/025	18号館 床版配筋リスト・壁配筋リスト・床版配筋詳細図
26	17号館 ユニット詳細図		III. Lb. E	\$/026	18号館 屋内階段配筋詳細図・屋外階段配筋詳細図
)27	17号館 ユニット展開図・伏図	図面番号	機械図面	\$/027	18号館 雑配筋詳細図
28	17号館 キープラン(1)	AM/001	設備工事共通 特記仕様書	\$/028	18号館 鉄骨架構要領図
)29	1 7 号館 キープラン(2)	AM/002	給水設備 配置図	\$/029	18号館 鉄骨梁伏図
30	17号館 建具リスト(1)	AM/003	汚水排水設備 配置図	\$/030	18号館 鉄骨軸組図
31	17号館 建具リスト(2)	AM/004	ガス設備 配置図	\$/031	18号館 柱芯図
)32	17号館 建具リスト (3)	AM/005	17号館 系統図(給排水)	\$/032	18号館 柱詳細図(1)
)33	17号館 天井伏図(1)	AM/006	17号館 住戸平面詳細図(給排水)	\$/033	18号館 柱詳細図(2)
)34	17号館 天井伏図(2)	AM/007	17号館 雑詳細図	\$/034	18号館 梁詳細図(1)
035	17号館 天井伏図(3)	AM/008	18号館 系統図(給排水)	\$/035	18号館 梁詳細図(2)
36	17号館 部分詳細図(1)	AM/009	18号館 住戸平面詳細図(給排水)	\$/036	電気室 構造図
37	17号館 部分詳細図(2)	AM/010	18号館 給排水衛生設備 雑詳細図		
38	17号館 部分詳細図 (3)	AM/011	18号館 回転ドラム詳細図	図 面 番 号	電 気 図 面
39	18号館 外部仕上表・共用部分内部仕上表				
140	18号館ュニット内部仕上表			E/001	電気設備工事 特記仕様書 (1)
	18号館平面図(1)				電気設備工事 特記仕様書(2)
	18号館 平面図(2)・断面図			E/003	設備工事共通 特記仕様書
43	1 8 号館 立面図			E/004	付近見取図 仮記計画図
44 45	18号館 1階平面詳細図			E/005	仮設計画図 幹線撤去配置図
45 46	18号館 2 筒平面詳細図			E/006 E/007	幹線撤去完了図
	18号館 短計図 18号館 短計図			L/001	ŦT 柳 ル ス 兀 」 凸
)48	18号館 断面詳細図(1)				
49	18号館 断面詳細図(2)			図 面 番 号	機械図面
49 50	18号館 ポンプ室・回転ドラム室・玄関スロープ断面詳細図			M/001	機械設備工事 特記仕様書 (1)
50 51	18号館 ユニット矩計図			M/001 M/002	機械設備工事 特記仕様書 (2)
52	18号館 ユニット平面詳細図			M/002	設備工事共通 特記仕様書
53	18号館 ユニット展開図			M/003	付近見取図
54	18号館 屋上螺旋階段詳細図		<u> </u>	M/004	仮設計画図
55	18号館 外部階段詳細図			M/006	給水設備 配置図
56	18号館 連絡橋詳細図		<u> </u>	M/007	汚水排水設備 配置図
57	18号館 床伏図		<u> </u>	m, 007	(2017) (1) (1) 開 日 日 日
	18号館 天井伏図		<u> </u>		
58					
58 59	18号館 キープラン (1)				

堺市建築都市局建築部

特記仕様書 [営繕編] [解体工事版] $N \circ 1$ 查 特記事項 | 숌 | 項 月 结 記 車 頂 項 月 特記事項 項 目 ① ③ 施工体制台帳 (1) ② 施工図等の取扱い ① 12 別途工事との取合 I 工 事 概 要 及び公衆が見やすい場所に掲げなければならない。 施工体系図の記載事 * 同敷地内の別途工事施工者との取り合部は相互の工程に支障がないよう十 施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲する 1 工事名称 協和町西団地17号館ほか1棟解体工事 施工体系図 項等に変更があったときは、その都度、速やかに施工体系図を変更しなけ 分協議を行う。 ものとする。 2 工事場所 **埋市 堺区 協和町 1丁 1番地1** ればならない。 施工体制台帳及び施工体系図の作成等に関しては、建設 又、必要に応じて安全協力会等結成し協力体制をとる。 3 敷地面積 業法及び公共工事入札契約適正化法の定めに従うものとするほか、施工体 23 石綿含有建築 建築用仕上塗材に石綿が含有されていた場合、労働安全衛生規則第90条 約 7,515 m² 4 建物概要 系図では、建設工事だけではなく建設工事以外を請け負う下請負人(産業 (13) 公共工事特定調達 5の2と位置付けられ、労働安全衛生法第88条の3の手続きを行うこと。 住棟解体工事 堺市グリーン調達基本方針に基づき、最新版堺市グリーン調達方針の定め 仕上塗材の除去 品目の採用について なお、石綿障害予防規則第13条に基づき穿孔等をする時は、湿潤な状態で 廃棄物及び建設発生土等処理業者(収集運搬業者、中間処理・最終処分業 によりグリーン調達やリサイクル製品の調達の一層の推進を図る必要があ 17号館 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造地上14階建 铅 工事対象延べ面積 約9.655m2 者)並びに警備業者等)においても、記載すべき下請負人の対象として扱 18号館 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造地上8階建 うこととし、建設発生土の搬出先についても、施工体系図の中で明示する 「堺市グリーン調達方針における公共工事特定調達品目」を本工事におい 工事対象延べ面積 約4,534m2 ものとする。 また、受注者は、すべての下請負人が記載された施工体系 て市係員と協議のうえ、極力採用するものとする。 ②4) 法定福利費に 受注者は契約後14日以内に法定福利費を明示した「請負代金内訳書」を 電気・機械設備工事 図の写しを監督員に提出しなければならない。 また、施工体系図の記載 (採用した品目は実績数を記載し、報告書を作成のうえ提出のこと) 通 事項等に変更があったときには、その都度、変更された施工体系図の写し ついて 監督員に提出し、確認を受けること。 1 住棟(17・18号館)の解体 を速やかに監督員に提出しなければならない。 受注者は監督員等から公 5 工事内容 2 電気室・屋外付帯施設の解体 共工事の施工の技術上の監理をつかればならない。 受注者は監督員等か (4) 契約前の事前説明 落札が決定した業者は、契約締結前に、建設リサイクル法第12条に基づ 惠 3 電気・機械設備工事 ら公共工事の施工の技術上の監理をつかさどる者の設置の状況その他のエ き、建設リサイクルガイドラインによる様式3及び様式3に示す添付資料 ②5) 落下物による危険 受注者は墜落により労働者に危険を及ぼすおそれのあるときは、労働安全 事現場の施工体制が施工体制台帳の記載に合致しているかどうかの点検を を作成し、提出すると共に説明を行う。 衛生規則に基づき、墜落制止用器具を使用させる等墜落による労働者の危 の防止 項 もとめられたときは、これを受けることを拒んではならない。 険を防止するための措置を講じること。 2022年1月2日以降使用する墜落制止用器具は、原則としてフルハーネス型 6 別途工事 (15) 建設副産物の処理 とし、「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」(平成30年 受注者は、工事の施工により発生する建設発生土の処理及びコンクリート 6月22日付け基発0622第2号)の規定に従い、器具を適切に使用すること。 塊、アスファルト・コンクリート塊、建設汚泥等の建設摩棄物の処理にあ 4) 建設業退職金 * 受注者は、建設業退職金共済制度(以下「建退共」)の主旨を理解し、建退 たって、適切な処理が計画的に行われるよう発生土処理計画書及び廃棄物 高さが2m以上の箇所で、作業床を設けることが困難なところにおいて、墜 Ⅱ解体工事仕様 処理計画書並びに発生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定 落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて作業(※ロープ高所作 共済制度 共に該当する場合は同制度に加入し、「建退共掛金収納書届」を工事請負 1. 共通仕様 の様式 (建設リサイクルガイドライン) により作成し、 施工計画書に含め 業に係る業務を 除く。)を行う者は、労働安全衛生規則及び安全衛生特 契約締結後原則 1 ケ月以内 (雷子申請方式による場合にあっては、工事請 図面及び特記什様に記載されていない事項は、すべて「建築物解体工事共通什様書(平成31年版) 監督員に提出、承諾を得なければならない。 負契約締結後40日以内)に、発注者に提出しなければならない。 別教育規程に基づく特別教育を受講すること。 同解説(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修令和2年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)に また、建退共制度対象労働者を雇用した場合については、建設キャリアア また、建設発生土の搬出にあたっては、建設廃棄物が混入しないよう分 本工事は、工事現場の週休2日の確保に取り組むことを指定した 26) 週休2日制対象工事 よる。 ただし、「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(建築工 ップシステムの活用等により技能労働者等の就業状況を適切に把握し、こ 別に努めなければならない。 「発注者指定方式」の週休2日制対象工事である。 事編) (国土交诵省大臣官房官庁党繕部監修令和4年版以下、「樺進仕様書」という。) 及び「公共建 れに基づく履行状況について、工事完成後、速やかに掛金充当実績総括表 について 週休2日の実施については、入札公告日時点の「堺市建築都市局建築部 築改修工事標準仕様書(建築工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修令和4年版以下、「改修標 を作成し、監督員に提示しなければならない。 週休2日制工事実施要領」に基づくこととし、4週8休以上の達成にあたって、 (16) 過積載について 準仕様書」という。)による。 受注者は、工事用掲示板付近の見易いところに「建設業退職会共済制度適 受注者は建設副産物を搬出するときは、ダンプトラックの規格(最大精裁 週2休(原則として土曜・日曜)を確保できるよう努めること。 用事業主工事現場」の標識を掲示すること。 重量)を事前に把握し、過積載しないよう常に注意すること。 2. 特記仕様 本工事の適用区分 ・ 月単位 ※通期 2 受注者は、建設副産物搬出後速やかに、マニフェストや計量証明書等で過 1)項目は、番号に〇印のついたものを適用する。 積載のないことを確認するとともに、監督員に提出を求められた場合は、 2)特記事項は、番号のついたものを適用する. (5) その他の保険に * この工事の施工にあたり、目的に応じて次の保険を付すること。 その都度、速やかに提出すること。 ② 遠隔臨場について 本工事は、「受注者希望型」の遠隔臨場対象工事である。 〇印のついたものを適用する。 ついて 第三者に与えた損害の補償 3 受注者は、建設資材を注文するときは、その都度、納入業者に過積載しな 遠隔臨場の実施を希望する場合は、「堺市建設現場等の遠隔臨場に関する試行要 〇印のつかない場合は*印のついたものを適用する。 ○請負業者賠償責任保険 領」に基づき実施すること。 いよう指導すること。 ○印と ② 印のついた場合は、共に適用する。 従業員が受けた身体障害の補償 4 受注者は、建設資材納入時には、試験成績書等により資材の単位重量等を ② ① 仮囲い ①法定外労災補償 (建設共済) 又は労働災害総合保険 事前に把握し、搬入トラックの規格(最大積載重量)から過積載になって * 設ける (位置、延長等は図示) 設けない いないことを確認するとともに、監督員に提出を求められた場合は、その ⊙ 万能鋼板 (◈H=3,000 ⊙上部防音シート H=1,800 ⑥ 工事の下請け及び 工事の一部を下請けさせる場合及び原材料を購入する際は、地元産業の振 都度、速やかに納品伝票を提出すること。 単管シート 項目 特 記 事 項 原材料の購入に 5 受注者は、建設副産物及び建設資材の運搬にあたって、次の道路交通法等 興と市内業者の育成のため、市内業者へ発注するよう努めること。 ガードフェンス (*H=1,800 ① 一般事項 質疑事項は必ず施工数日前に行う。 ついて 関係法令を厳守すること。 ・ シートゲート (W= 2 着工前に、周辺には本市と協議した範囲について書面等により伝えた後 イ 道路交通法第57条 ⊙ パネルゲート (W=5,400 H = 4.500(7) 工事写真 ・ キャスターゲート (W= 着手する。 * 工事写真の撮り方は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 営繕工事写真撮 口 道路法第47条 3 監督員に提出を求められた書類については速やかに提出する。 影要領(平成28年版)による工事写真撮影ガイドブック・解体工事編平 ハ 貨物自動車運送事業法 (平成元年法律第83号) 第17条 (着工届以下の書類、産業廃棄物処理計画書、各届出書等) 成30年版による。 ニ ダンプ規制法 (土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に 4 現場でのトラブルの全てについては、受注者において処理の上監督員 撮影対象は上記による他、養生、解体時の散水、地中部分の撤去物(必要 関する特別措置法) 第3条、第4条(許可条件等の表示) ② 工事用表示板 * 解体工事特記仕様書NO4図-2 にその内容を速やかに連絡する。 に応じて検尺を行う)、地中部分の撤去作業、完了が確認できるものとす ホ ダンブ規制法第6条(白重計の設置) * 建設リサイクル法による標識を設置する。 5 現場代理人は工事中危険防止に努める。尚、工事をしない日について は事前に監督員に連絡する。 整理の仕方は特記仕様書NO3図-1による。 写真に工事の内容を記入 6 現場内での廃材の焼却は一切認めない。 (17) 公共事業労務費調査 本工事が公共事業労務費調査の対象工事に選定された場合は、本調査の趣旨 ③ 監督員事務所 種別 ① 1号(10m2程度) · 2号(20m2程度) · 3号(35m2程度) する。 7 隣地隣接家屋等の養生、水はけ(排水)には十分注意する。 を理解し協力すること。 ・ 4号(65m2程度) ・ 5号(100m2程度) 8 工事にあたっては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(廃棄物処理 8) デジタルエ事写真 受注者はデシタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「小黒板情 なお、下請業者についても本調査の趣旨を周知し協力するよう指導するこ 備品 ※ 机、いす、書棚、黒板、掛時計、寒暖計 ※ ゴム長ぐつ、雨がっぱ、保護帽、懐中電灯、フルハーネス、消火器 法)、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイク の小黒板情報電子化 報電子化承諾願い」を提出し、監督員 の承諾を受けること。 ・ 衣類ロッカー ・ 冷暖房機器 ・ 湯沸器 ル法)「騒音規制法」等の関係諸法令を厳守し、必要な措置を講ずること。 デジタル工事写真の小黒板情報電子化で使用可能な対象機器及び小黒板情 (18) 共通費実態調査 ・パソコン 報の電子的記入方法・取扱い・写真の納品等については「デジタル工事写 本工事が共通費実態調査の対象工事に選定された場合は、本調査の趣旨を理 9 竣工検査の日時については、監督員と事前に打ち合わせを行う。 直の小黒板情報的記入方法・取扱い・写直の納品等については「デジタル 10 工事施工に当たり付近の居住者や通行人に迷惑をかけないよう十分注意 解し協力すること。 共通費実態調査は受注者による営繕工事の実施状況を費用の面から把握し、 し、人家等に損傷を与えた場合は受注者の青務で解決する。又、周辺既 工事写真の小黒板情報電子化について」(堺市建築部HP掲載)によるも ④ 安全対策 発注者における工事費積算に適切に反映させることを目的とする。 なお、 * 安全巡視員(警備会社による)⊙常駐 2人 ⊙ スポット延 18人 存物(道路側溝等)の破損の無いよう留意し万一破損等した場合は速や のとする。 大阪府公安委員会告示(平成27年11月2日第123号)を遵守すること。 かに各機関及び監督員に報告し、受注者の書務で復旧を行う。 調査票は監督員から配布するものとする。 (9) 建築工事の適性な 1 工事にあたっては、近隣住民や通行人に対する安全の確保に努めること。 建設業法第26条及が工事請負契約書第10条に定める受注者が工事預場に 丁事准入経路及び周辺道路(範囲は図示)では丁事関係車両は20km/h 12 工事施工中に予期せぬ事態や質疑が生じた場合は、監督員に報告の上、 施工の確保に 配置しなければならない現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐、主任 以下の速度で運行する。 (19) 現場代理人及び技術 監理技術者又は主任技術者の工事現場への専任期間及び専任を要しない期間 指示に従うこと。 ついて 技術者及び専門技術者については、適切な資格、技術力等を有する者を配 13 工事に伴う官公庁への届出等の手続き(その費用を含む。)及び工事用 置すること。 (注) 工事現場に常駐して専らその業務に従事するもので 者の専任の機関に については、国土交通省において定められている最新の監理技術者制度運用 ⑤ 工事用雷カ 電気、水道等の使用に係わる費用は、受注者の負担とする。 受注者と直接かつ、恒常的な雇用関係にある者に限る。 ついて マニュアルによるものとする. 太丁事に必要な丁事用雷力及び水等の費用は受注者の負担とする。 (専任以外の監理技術者又は主任技術者及び現場代理人についても同様とす ⊙工事用雷力 構内既存の施設 ※ 利用できない 水道引込 建設業法第22条及び工事請負契約書第6条に違反する一括下請負い、不 る。) また、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、 ⊙ 利用できる(※有償 ・無償) * 受注者は、受注時及び竣工時において請負代金額が 500万円以上の工 (2) 工事実績データ 必要な軍層下請負その他不適切な形態による下請契約により、工事を施工 かつ、本市との連絡体制が確保されると認めた場合には、監理技術者又は主 ○丁事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない の作成・登録 事については、コリンズ (工事実績情報システム) に基づき、実績登録 するなど契約当事者相互間の信頼関係を損なうような行為を行わないこと 任技術者及び現場代理人の工事現場における常駐を要しないものとする。 ⊙ 利用できる(※有償 ・ 無償) 用データを作成し、監督員の確認を受けた後に、一般財団法人日本建設 特定建設業の許可を受けないで、下請代金の総額が建設業法施行令第 2条 20 中間技術検査 中間技術検査は公共工事の品質向上を図るため、工事完成時に不可視となる 仮設給水の引き込みは、工事着手前に本市上下水道局と事前協議を行い、 情報総合センター(JACIC)に登録しなければならない。 登録後は「登録内容確認書」を直ちに監督員に提出しなければならな で定める金額が5,000万円以上(建築工事業の場合は8,000万円以上)とな 部分や施工上重要な段階等において、施工中に検査を行うもので、設計図書及 仮設給水申請書を提出のこと (加入金は受注者の負担とする) い。 また、設計変更時(工期変更、請負代金額変更)及び技術者の変 る下請契約を締結することはいので特に留意すること。 びその他の関係書類に基づいて行われる。 更時には、同様の変更登録をしなければならない。 中間技術検査 ・対象 ※対象外 ・元請けの適用区分による いずれの場合も、登録事由発生時から10日以内(土・日曜日、祝日及 10 埋蔵文化財試掘 実施回数 ※ ()回 ・協議による (6) 防塵 * 解体工事中及び敷地整地中は、ほこり防止のため散水を十分に行う。 び年末年始の休日を除く。) に登録しなければならない。 調査 * 施工数量 W * H * L * ヶ所= 実施段階 ※協議による ・(* 工事中、道路を常時清掃し、通行人及び一般車両等の通行に支障のない W * H * L * ヶ所= 「堺市建設工事低入札価格調査実施要領」による調査基準価格を下回る価格を * 試掘位置は監督員の指示により、試掘後直ちに復旧する。 もって契約した場合、技術検査を1回追加で受けなければならない。 * 試掘については、文化観光局文化部文化財課立会いのもとに行う。 (対象外の場合は検査回数が1回となる。) ③ 施工体制台帳 ・ 受注者は、当該建設工事を施工するために、下請契約を締結したときは、 (7) 散水 * ハイプレッシャーポンプ (40 %/分以上)、解体重機1台につき1台 施工体系図 建設業法及び公共工事の入札及び契約適性化の促進に関する法律(以下 (11) 施工条件 1 工事の作業時間は、原則として午前8時~午後6時までとし、日祝日及 ②① 石綿 (アスベスト) ※工事開始前に、石綿含有建築材料の使用の有無を調査し、事前調査結果の書面 「公共工事入札契約適正化法」という。)の定めに従い、施工体制台帳 び土曜日は行わない。 に関する調査・報告 の作成、発注者への報告を行うこと。 なお、事前調査結果を掲示するととも (散水要員:解体重機1台につき1名) を作成し、工事現場ごとに備え置くと共に、その写しを速やかに監督員 2 ガラ、廃材、残土等の運搬車両は、午前9時以前午後5時以降の運行は に有の場合は作業内容も掲示すること。 に提出しなければならない。 一度作成した施工体制台帳の記載事項等 行わない。 ※事前調査結果の書面の作成に当たっては、次に挙げる資格を有する者による 丁事名称 協和町西団地17号館ほか1棟解体工事 に変更があったときは、その都度、速やかに変更された施工体制台帳の 3 泥土等を道路に持ち出さないよう工事車両車輪の水洗いを行うこと。 ものとする。 図面名称 特記什样書(1) 4 敷地周辺の一方通行・車両重量通行規制・時間通行規制等を守ること。 ①特定建築物石綿含有建材調査者または一般建築物石綿含有建材調査者 写しを提出しなければならない。 また、上記下請負契約を締結した場

5 規制解除等を行う場合、事前に関係官庁に許可を得ること。

許可の申請、費用負担は受注者が行う。

合、受注者は各下請負人の工事現場における施工の分担関係を明示した

施工体系図を作成し、これを当該工事現場の工事関係者が見やすい場所及

A3縮尺

改訂

(平成30年 厚生労働省、国土交通省、環境省告示第1号)

⑦ (一計) 日本アスベスト調査診断位会に各録された者

_

堺市 建築都市局 建築部

A 1 縮尺

図面番号

A/001

特記仕様書 [営繕編] [解体工事版]

* -					4 5 + 4	-		4 = +	
章 項	11 11 11 11	- X H	特 記 事 項 章	_ ^ -	特 記 事 項	章	項目	特記事	項
② ⑧ 養生	* 解体工事中は廃材、ほこり等が飛散しないようシート養生を行う。	① 石綿を含有する	・ 保温材 (配管エルボ) ・ ガスケット (ダクト) (5	9 石綿含有成形成形板	F. 除去作業	(5) 11	I 石綿含有仕上塗材	F. 除却作業	
	・木造仕様 ・平家建 高さ3.6m程度 ・図示	建築設備	* 別途協議 (図面にない該当設備が判明した場合)	の処理手順	1. 除去は石綿を含まない内装材及び外部建具等の撤去に先掛け行うこと。		の処理手順	1. ビニルシート等で隔離養生(負圧不	要)するとともに、建材を常時湿
	・中2階、2階建 高さ5.4m程度 ・図示 石	2 石綿粉じん	測定は種類に応じて、下表のとおりとする 石		2. 除去は破壊または破断を行わない方法で行うものとし、できる限り原	石		潤な状態に保つこと。	
仮	*シート張り用の丸太ピッチは3m以内、横つなぎは1.5m	濃度測定	測定点数。		形のまま除去すること。	<u>ś</u> ė		2. はくり剤等により湿潤化し、飛散抑	『制を行う。
"	以内とし、各丸太共控えをもうける。	3	測定時期 測定場所 ・吹付け材等(※) ・成形板 🌁		3.除去作業は散水により常に湿潤な状態として行うこと。 ただし、散	神印		3. 除去作業者には呼吸用保護具、保護	モメガネ及び作業着を着用させること
	・ 木造及び * 仕様は図示	.	・ 外装塗材 」 含		水は過度に行わないこと。	含		4. 施工区画内の清掃及び、養生シート	の撤去
設	木造以外 *養生用仮設物は原則として建物の柱、梁に緊結し強風時の倒	'	・2点 処理作業室内(注)		4.除去作業者には呼吸用保護具、保護メガネ及び作業着を着用させること。	1.1		G.集積、運搬、処分等	
	壊防止に努める。	·	^{処理作業主内 (注)} ・3点 有		G. 集積、運搬等	有		1. 除去した石綿含有仕上塗材は、廃棄	E物処理法に従い、石綿含有廃棄物
I	仕様 *シート張の高さは建物高さ+1m程度とする。(範囲は図示)	.	施工区画周辺又は敷地境界・2点・2点 → 2点		1. 除去した石綿含有成形板の集積及び積込みにあたっては、高所より	建		として適切に保管・運搬・処分を行	テ う。
9 道路養生	* 重機等の搬出入時は、道路面等の損傷が生じぬよう養生を行う。 埋	[処理作業中 処理作業室内 (注) · 2点		投下しないこと。	Æ		2. 確実な梱包として十分な強度を有す	る耐水性のプラスチック袋で二重
★ 10 仮設足場	足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」 お	.	処理作業期間が ・3点 材		2. 破砕等に伴い排出される粉末状や小片の非飛散性石綿廃棄物は、丈夫	材		梱包する。	
# 0	(厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に	'	6日を招える場合は セキュリティゾーン入口 ・1点		なビニール袋に入れて運搬すること。			3. 除去した石綿含有仕上塗材を現場内	で保管する場合はシート等で覆い
	関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」)	毎日ごとに1回測定 集じん・排気装置の排出口 ・1点 の		3. 除去した石綿含有成形板を現場内で保管する場合は、シート等で覆い	0		保管場所には、石綿含有廃棄物の保	
	に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、 _{m2}		施工区画周辺又は敷地境界 ・4点 ・4点 ト		保管場所には、石綿含有成形板の保管場所である表示を行うこと。	除		行うこと。	
	解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基	•	- 2点		4. 石綿含有成形板の運搬に当たっては、運搬車両の荷台全体をシート	NA.		4. 石綿含有廃棄物の運搬に当たっては	は、運搬車両の荷台全体をシート等
	準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により	.	処理作業室内(注) ・3点 去		等で覆うこと。	去		で覆うこと。	
	行うこと。	`	処理作業後 施工区画周辺又は敷地境界 ・4点 ・4点		H. 除去物の処分			H. 施工記録・報告	
③ ① 解体工法		i	(注):各施工箇所毎の室面積が50m2以下までは2点、300m2以下ま		1. 石綿含有成形板は、関係法令に従い適切に処分すること。	等		1. 工事の内容等を記録するとともに、	工事完了の状況を報告する。
	建設機械を使用する。 また、「建設機械に関する技術指針」に定められ		では3点とし、300m2を超えるものは、100m2毎に1点を追		2. マニフェストによる管理を行い、マニフェストには「石綿含有産業廃	1 12	2 アンカー打設	外壁石綿含有部 (みなし含む) への「アンカ	
	た排出ガス対策型建設機械を使用する。 なお、油圧ブレーカー (ジャイ		加する。		棄物」であることを明示すること。		7 - 77 77 11	以下とする。	1122 01121 10000 1000
解	アントブレーカー、アイヨン)は、原則として使用しないこととする。		(※):吹付け材等…吹付け材(レベル1)及び保温材・耐火被覆材・断熱		1. 施工記録・報告			1 事前準備	
	建物は、外装材、内部造作材躯体に分別して解体すること。		材 (レベル2)		1. 工事の内容等を記録するとともに、工事完了の状況を報告する。			・施工要領書を監督員に提出し確認を	悪ける
★ ② 施工計画			測定方法		A. 事前調査			・石綿作業主任者を選任し、作業者に	
14 2 NETHE									
3 基礎撤去	し、承諾を得ること。		石綿粉じん濃度の測定方法は、「JISK3850-1空気中の繊維状		1. 設計図書等の資料、目視及び建材中の石綿含有率の分析による調査の			・看板(立入禁止)を設置し、保護マ	ハノ(れる「ひ・RL=3)を有
施 4 杭の解体			粒子測定方法一 第1部:光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差顕微鏡法による。		実施 実施 (5音 0 _ 0 _ 2 に とる)			用する。	
一切の解体					2. 事前調査結果の書面の作成 (5章 9-A-2による) 3. 事前調査結果の発注者の問題			2 ドリル穿孔作業・粉パイのなな業分が出来している。	コノルターは、ちは中土で
_	埋戻し ・山砂 ・流動化処理土 *セメントミルク(掘削外径の100%充填) セメントミルクの配合は圧縮強度(28日)300KN/㎡程度を確保すること。		測定 ③ 都道府県に登録されている作業環境測定機関		3. 事前調査結果の発注者への説明 4. 事前調査結果の掲示(調査を行った者の情報、石綿含有建築材料の使			・粉じん吸込装置付ドリル(HEPA	
+	セメントミルクの配合は圧縮強度 (28日) 300kN/m程度を確保すること。 ・ 行わない ・ 別途協議 (杭の有無不明)		砂 都追射県に登録されている作業環境測定機関・ 都道府県に登録されている作業環境測定機関に属する作業環境測定士					・ドリル穿孔部の仕上塗材に水を噴霧	
E ##+##+					用の有無・種類、事前調査の終了年月日、事前			・飛散防止剤を穿孔部(切断面及び周	11四/に吹いり、アンカーを打設す
(5) 樹木撤去			計数分析		調査方法)			O T 46 by 199	
(1)t. + 100 =u	(歩道橋デッキに影響を与える範囲に関しては、別途協議とする。)		⑤ 第一種作業環境測定士(1号登録) 然 類体の環境別立上(1号登録)		B. 作業計画 - ア始めを冷せる時間大きいて始みお叶山は一番等の作品			3 石綿処理	ショカ生の代針はナバニ
6 地中埋設			・ 第一種作業環境測定士 (1号登録・クロスチェック事業Aランク)		石綿含有建材の除却方法や石綿飛散防止計画等の作成			・粉じん、HEPAフィルター、保護	きく人ク寺の姿語のを行う。
	いては十分注意し、施工を行う。 使用管について万一損傷を与えた場合		報告書		1. 作業の方法及び順序			・石綿含有廃棄物として処理する。	
	は、速やかに現状復旧する。		3 部作成		2. 石綿粉塵の発散を防止し、又は抑制する方法				
7 地中障害		3 専門工事業者	* 石綿含有建材の除去を直接行う専門工事業者については、工事に相応した		3. 労働者及び建物使用者等への石綿粉塵の暴露を防止する方法				
	物については速やかに撤去する。	0 " " > " +	技術を有することを証明する資料を監督員に提出すること。		C. 計画の届出				
	* 別途、設計図書の範囲を越える作業については監督員の指示による。	4 作業主任者	* 石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質等		労働安全衛生法、大気汚染防止法に基づく届出				
8 設備関係			作業主任者の有資格者とする。		D. 石綿作業主任者の選任等				
9 給水管		⑤ 除却作業者	* 石綿障害予防規則に基づく特別の教育を受けたもので、肺機能に異常がな		1. 受注者は「石綿障害予防規則」に基づき石綿作業主任者を選任すること。				
10 浄化槽解	『体 │ ・ 有 ○ 無 │ │		い者とする。		2. 受注者は石綿除去作業に先立ち、除去作業を行う作業者に「石綿障害				
	* 汲み取りは堺市許可業者により、便槽は汲み取り後水洗いし消毒を行う。	6 石綿含有分析調査	・行う ・行わない * 別途協議(図面にない建材が判明した場合)		予防規則」に基づく特別教育を実施すること。				
	消毒剤はクレゾール液、オスバン液程度とする。	(7) 解体・処分	* 石綿、石綿スレート等、石綿材の解体・処分については「大阪府の石綿 (5))	3. 受注者は「廃棄物処理法」に基づき特別管理産業廃棄物管理責任者を				
	* 浄化槽清掃実施届(堺市環境事業部業務課受理押印したもの)を提出する。		対策」、「労働安全衛生法(石綿障害予防規則)」、「大気汚染防止法」、		選任すること。				
11) 埋戻し・5	盛土 * 場内土		「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「大阪府生活環境の保全等に関 つ	10 石綿含有吹付け材	E. 除却作業				
	機器による締固め		する条例」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準 編	等の処理手順	1. 作業場所をそれ以外の作業場所から隔離し、当該作業に従事する者以				
	・ 購入土		仕様書(建築工事編)」「令和4年度版」第9章、「建築物解体工事		外の者が立入ることを禁止。				
12 整地	* 現状地盤レベルにて荒整地を行う。 ・図面指示による。		共通仕様書(平成31年版)・同解説(令和2年版)」、「石綿含有廃棄 含		2. セキュリティゾーン及び負圧・除塵装置の設置				
	○ レベル測定(5 mメッシュ)し資料を提出する。		物等処理マニュアル)(環境省)」、「建築物等の解体等に係る石綿ばく		3. 作業開始前の集じん・排気装置の正常な稼働の確認及び記録				
13 撤去跡調	1査 ⊙ 基礎及び地中埋設物撤去後試掘確認を行う。		露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(令和3年3月)」等 月		4. 作業開始前の負圧の維持の確認及び記録				
	(撤去跡:8箇所・付帯施設跡:10箇所)位置は監督員の指示による。		に基づき適切に行うこと。		5. 作業場内の負圧の維持				
④ ① 廃材処理	運搬 * 廃材処理運搬車の荷台は、運搬中廃材、ほこり等が飛散しないよう対策を	8 石綿含有建材リスト	* 図示による		6. 作業開始後の集じん・排気装置の粉塵計を用いた確認、記録、保存				
	講じる。	9 石綿含有成形成形板	A. 事前調査 材		7. 粉塵飛散抑制剤等により飛散抑制を行う。				
棄	* 運搬中落下の恐れの無いよう留意し、荷台から廃材がはみ出さないよう積	の処理手順	1. 設計図書の資料、目視及び建材の石綿含有率の分析による調査の実施		8. 呼吸用保護具(防塵マスク)、作業衣及び保護衣を使用し、吹付け				
物	載する。(積載超過厳禁)		2. 事前調査結果の書面の作成 ※作成に当たっては、次に挙げる資格を		石綿を掻き落とし、除去面に飛散防止処理剤を散布する。				
0	* 受注者は処分先を現地確認し、工事車両通行経路と共に写真撮影する。		有する者によるものとする。 ②は2023年9月末まで 除		9. 施工区画内の清掃及び、隔離シートの撤去				
処	(公的処分地は不要)		①特定建築物石綿含有建材調査者または一般建築物石綿含有建材調査者		F. 集積、運搬、処分等				
理	* 石綿含有建材の処理運搬については「関係法令等」に基づくこと。		(平成30年 厚生労働省、国土交通省、環境省告示第1号) 去		1. 廃石綿等を湿潤化等した後に十分な強度を有する耐水性の材料(ブラ				
寺 ② 解体材の)処理 1 ①コンクリート②コンクリート及び鉄からなる建設資材③木材④アスファルト・コンクリートは		②労働安全衛生法に基づく石綿作業主任者技能講習修了者の内石綿等の		スチック袋等)で二重に梱包又はコンクリート固化する。				
	「建設リサイクル法」による。その他の物は中間処理又は最終処理施設に		除去等の作業の経験を有する者		2. 運搬については、廃石綿等の許可を有する「特別管理産業廃棄物収集				
	搬入処理を行う。受注者は収集処理を行う。受注者は収集運搬及び処分を		③ (一社) 日本アスペスト調査診断協会に登録された者		運搬業者」に委託する。				
	委託する場合は、受注者と収集運搬業者との間の契約及び、受注者と処分		3. 事前調査結果の発注者への説明		3. 処分については、「特別管理産業廃棄物処分業者」に委託する。				
	業者との間の2者間契約を締結し事前に許可証の写しを監督員に提出する。		4. 事前調査結果の掲示(調査を行った者の情報、石綿含有建築材料の使		G. 施工記錄·報告				
	尚、収集運搬及び処分は受注者の責任においてマニフェストシステムにより適正に行う。		用の有無・種類、事前調査の終了年月日、事前		1. 工事の内容等を記録するとともに、工事完了の状況を報告する。				
	詳細等は、大阪府・大阪市・堺市・東大阪市・高槻市発行「廃棄物の処理		調査方法)	11 石綿含有仕上塗材	A. 事前調査				
	及び清掃に関する法律」のしおりによる。		B. 作業計画	の処理手順	1. 設計図書等の資料、目視及び建材中の石綿含有率の分析による調査の				
	2 工事着工に先立ち、産業廃棄物処理計画書を監督員に提出し承諾を得る。		石綿含有建材の除却方法や石綿飛散防止計画等の作成		実施				
	又、工事完了後は結果報告書等を速やかに監督員に提出する。		1. 作業の方法及び順序		2. 事前調査結果の書面の作成 (5章 9 - A - 2 による)				
	(特記仕様書(4)表-1参照)		2. 石綿粉塵の発散を防止し、又は抑制する方法		3. 事前調査結果の発注者への説明				
	3 蛍光灯、球類の処理については、破損なきよう撤去(産業廃棄物処理)し		3. 労働者及び建物使用者等への石綿粉塵の暴露を防止する方法		4. 事前調査結果の掲示(調査を行った者の情報、石綿含有建築材料の使				
	専門処理施設にて再資源化を図るものとする。 なお、中間処理施設は限		C. 計画の届出		用の有無・種類、事前調査の終了年月日、事前				
	定されているため、留意する。		大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づく届出		調査方法)				
③ 家電4品			D. 石綿作業主任者の選任等		B. 作業計画				
	法(特定家庭用機械再商品化法)に基づき、資源の有効利用を推進するよ		1. 受注者は「石綿障害予防規則」に基づき石綿作業主任者を選任すること。		石綿含有建材の除却方法や石綿飛散防止計画等の作成				
	う適切な処理を行うこと。		2. 受注者は石綿除去作業に先立ち、除去作業を行う作業者に「石綿障害		1. 作業の方法及び順序				
4 PCB含			予防規則」に基づく特別教育を実施すること。		2. 石綿粉塵の発散を防止し、又は抑制する方法				
処理	有無を全数調査し、監督員に報告のこと。		E. 飛散防止の対策等		3. 労働者及び建物使用者等への石綿粉塵の暴露を防止する方法				
	また、変圧器及びコンデンサ等の機器については、PCB含有の有無を専門		1. 外部との空気の流通を避けるために、当該部分をシート等で塞ぐこと。		C. 計画の届出				
	機関にてまた、変圧器及びコンデンサ等の機器については、PCB含有の有		2. 建物外周部で除去作業を行う場合は、解体する建物の高さ以上にシー		大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づく届出				
	無を専門機関にて下記のとおり行う。		ト等で囲うこと。		D. 石綿作業主任者の選任等				
	(・本工事にて分析し報告書を監督員に提出。・分析済み。)		3. ケイ酸カルシウム板第1種を切断等により除去する場合、隔離養生		1. 受注者は「石綿障害予防規則」に基づき石綿作業主任者を選任すること。				
	・PCB含有が認められなかった場合は、関係法令に基づき適切な処理を行うこと。		(負圧不要)を行うこと。		2. 受注者は石綿除去作業に先立ち、除去作業を行う作業者に「石綿障害				
	・ rtbB 有が認められなかった場合は、		(RETR/CHICE)		2. 交注有は行続は大作業に光立ち、除去作業を行う作業者に「行続障害 予防規則」に基づく特別教育を実施すること。			工事名称 協和町西団地 1 7 号館ほか 1	埔鍜休丁車
	無いように適切な容器に納め保管すること。				ア的規則」に基づく特別教育を実施すること。 E.飛散防止の対策等		-		小///
	無いように週切な谷益に納め味官すること。 監督員指定場所: 現況場所に保管。				1. 外部との空気の流通を避けるために、当該部分をシート等で塞ぐこと。			図面名称 特記仕様書(2)	
	監督員指足場所: ・ 現沈場所に体管。 ○ 構内指定場所に保管。				1. 外部との空気の流通を避けるために、当該部分をシート等で基くこと。 2. 建物外周部で除去作業を行う場合は、解体する建物の高さ以上にシー			A 3 縮尺 - A	1縮尺 -
	(7) 体内有些模型に体管。	1		I	_ ∠・圧1勿7↑同叩で除五1F未を打フ場百は、肿体する延初の高さ以上にシー	1	L		
	・ 構外搬出し指定場所に保管。		ļ l		ト等で囲うこと。	1	I	堺市 建築都市局 建築部 図	面番号 A/002

1章 〈別表〉

図一1 工事写真 着工前

全景

廃材 処 分 先

シート巻牛 隣家取合等 シート兼生部分 必要部分

切取・解体中 基礎・上屋等 先行撤去 石綿成形板 屋根材等

徐工

수름

廃材処分先

撤去跡調査 試掘筃所

主要部分

残留物

注:・写真方向を明記した図を添付する。

・全景写真は、着工前、竣工後同一方向より撮影する。

整地

・家屋番号が設定されている場合は、その番号ごとにまとめること。

く書類保管箱>

工事完成時に完成図、施工図、保全に関する資料及び工事関係書類を保管箱に入れ、提出すること。 サイズ A4ファイル収納用

材質 段ボール

① 完成図作成要領

- 1. 完成図は、発注(契約)工事ごとに工事完成時における現状を示したものであること。
- 2. 完成図原図

完成図原図は、業者(現場代理人)及び監理事務所(統括責任者)の押印の後、提出。

原設計図を修正する場合はCADデータを修正し、作成すること。

原図、完成図電子データ(設計図)とも提出のこと。

内容(雷子データで提出する図面)

①完成図原図

原則として、設計図を修正すること。(設備工事では、施工図の修正でもよい。) 屋外配管(設備工事)については、埋設深さ・建物等目印よりの寸法を記入すること。

3. 製本図面

市確認後に完成図原図を青焼き背張製本したもの。

部数は、2部(※A2・原寸図) (新築住宅建設工事は3部)とする。

発注(契約)工事ごとに製本する。

①製本の色 (発注工事ごと)

建築 (緑・DB1503) [A・S・V] 、電気 (赤・DB2012) 、

機械(青・DB2007) [J・K・M] 、ガス(黄・DB2014)とする。

[]内英字は工事種別です。 ②表紙の文字

工事名称・完成年月日・監理事務所名(自主監理は不要)・請負業者名の順に印字する。 可能な場合は、背の部分に工事名称のみ印字する。

4. 機器完成図(設備工事)

A4版チューブファイル(表紙の記入内容は製本図面に同じ)にて2部提出のこと。

①提出した機材使用願による主要機器。

②各種試験成績表

③各種検査合格書 ④保証書

⑤保守に関する指導案内書(取扱説明書)

5. 完成図電子データー ①提出用メディア

CD(720MB) 1枚に発注(契約)ごとに全図面を1枚に入れて提出する。 ラベルには、竣工年月(西暦)・工事名称を記入すること。

<建設リサイクル法「分別解体の届出」>

1. 適 用

1) 本什様書は、公共建設工事における分別解体等・再資源化等及び再生資源活用工 事実施要領(営繕)により、堺市建築部が発注する工事に適用する。

2. 建設副産物の処理

1) 受注者は、工事の施工により発生する建設発生士の処理及びコンクリート塊、アス ファルト・コンクリート塊 建設汚泥等の建設座棄物の処理にあたって 適切な処理 が計画的に行われるよう発生土処理計画書及び廃棄物処理計画書並びに発生資源利用 計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式(建設リサイクルガイドライン)に より作成し、施行計画書に含め監督員に提出、承認を得なければならない。 また、建設発生土の搬出にあたっては、建設廃棄物が混入しないよう分別に努め なければならない。

2) 本工事における特定建設資材廃棄物の再資源化等を行う。

	特定建設資材廃棄物の	施設の名称	所在地
	種類		
	コンクリートガラ	栄運輸工業(株)	西区築港新町1-5-29
※ 1	アスファルトガラ	(協)大阪南部リサイクルセンター	富田林市喜志2594-1
	木 材	木材開発(株)	岸和田市木材町11-13-18
※ 2	建設発生土	(有)竹田商店	堺市堺区大浜西町1-8

- 積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
- なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
- 建築発生土の搬出先については、上記の再資源化施設に搬出すること。 なお、受け入れ条件等により提示する施設と異なる再資源化施設となる場合は 監督員と協議するものとする。

3. 特定建設資材の分別解体等・再資源化等の適正な措置

1) 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又は、その施工に特定建設 資材を使用する新築工事であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関 する法律」(以下、「建設リサイクル法」という。) 施行令で定める工事の種類、規模 の基準に基づき特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適切な措置を 講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の 条件を設定しているが、請負代金額のうち解体工事に要する費用等に定める事項は、 契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が精質上条件 明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難い場合は、 監督員と協議するものとする。

(建築物に係る解体工事の場合)

①分別解体等の方法

I	工程	作業内容	分別解体等の方法
程			
=	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材の取り外し	■ 手作業
٤		■有□無	□ 手作業・機械作業の併用
o			併用の場合の理由()
1/F	②屋根ふき材	屋根ふき材の取り外し	□ 手作業
業		□有■無	□ 手作業・機械作業の併用
内容			併用の場合の理由()
及	③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取り壊し	□ 手作業
U		■ 有 □ 無	■ 手作業・機械作業の併用
解	④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し	□ 手作業
体		■ 有 □無	■ 手作業·機械作業の併用
方	⑤その他 (付帯施設)	その他の取り壊し	□ 手作業
法		■ 有 □ 無	■ 手作業·機械作業の併用

「この特記を使用する対象工事」

建築物の解体 皮面積の合針80㎡以上

(建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)の場合)

(①分別解体等の方法		
I	工 程	作業内容	分別解体等の方法
程	①造成等	造成等の工事	□ 手作業
=		口有 口無	□ 手作業・機械作業の併用
ا ا	②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事	□手作業
作		口有 口無	□ 手作業・機械作業の併用
*	③上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事	□ 手作業
内		□有□無	□ 手作業・機械作業の併用
容	4 屋根	屋根の工事	□ 手作業
及		日有 日無	□ 手作業・機械作業の併用
び解	⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事	□ 手作業
体		口有 口無	□ 手作業・機械作業の併用
方	6その他	その他の工事	□ 手作業
法	()	口有 口無	□ 手作業・機械作業の併用

(注1) 適用となる事項の 口 にチェックする。

「この特記を使用する対象工事」

・建築物の新築・増築

床面積の合計500㎡以上 請負代金の額 1 億円以上

・建築物の修繕・模様替(リフォーム等)

②再資源化等をする施設の名称及び所在地

2-2)による。

(注1) 新築工事では、発生量等が特定できないため、この限りでない。

(建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 (土木工事等) の場合)

①分別解体等の方法 分別解体等の方法 作業内容 工 程 ①仮設 仮設工事 □ 手作業 ■ 手作業·機械作業の併用 ■有 口無 ②±I 土工事 □ 手作業 ■ 手作業・機械作業の併用 口無 ■有 ③基礎 基礎工事 □ 手作業 ■ 手作業・機械作業の併用 □ 無 ■有 ④本体構造 本体構造の工事 □ 手作業 ■ 手作業・機械作業の併用 ■有 口無 ⑤ 本体付属品 本体付属品の工事 □ 手作業 ■ 手作業·機械作業の併用 ■ 有 □無 ⑥子の他 (その他のT事 □ 手作業 事作業・機械作業の併用 □有 ■無

「この特記を使用する対象工事」

- ・その他の工作物に関する工事 (土木工事等)
- 請負代金の額500万円以上
- 2) 受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に 基づき、以下の事項を「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告するものとする。
- 工事名
- 丁事場所
- ・再資源化等が完了した年月日
- 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用
- ・再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書(建設リサイクルガイドライン様式)

4. 再生資材

本工事の施工については、次表の再生資材を見込んでいる。 品質等を確認し、

	生資材		使用箇所
再生クラッジ	シャラン(R C	-40)	外構部、駐車場、道路路盤材等

5. 過積載について

- 1 受注者は建設副産物を搬出するときは、ダンプトラックの規格(最大積載重量)を事前に把握し、 過積載しないよう常に注意すること。
- 2 受注者は、建設副産物搬出後速やかに、マニフェストや計量証明書等で過積載のないことを 確認するとともに、監督職員に提出を求められた場合は、その都度、速やかに提出すること。
- 3 受注者は、建設資材を注文するときは、その都度、納入業者に過積載しないよう指導すること。 4 受注者は、建設資材納入時には、試験成績書等により資材の単位重量等を事前に把握し、
- 搬入トラックの規格(最大積載重量)から過積載になっていないことを確認するとともに、 監督職員に提出を求められた場合は、その都度、速やかに納品伝票を提出すること。
- 5 受注者は、建設副産物及び建設資材の運搬にあたって、次の道路交通法等関係法令を厳守すること。 関係法令を厳守すること。
- イ 道路交通法第57条
- 口 道路法第47条
- ハ 貨物自動車運送事業法 (平成元年法律第83号) 第17条
- ニ ダンプ規制法 (土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に
- 関する特別措置法) 第3条、第4条(許可条件等の表示)
- ホ ダンブ規制法第6条(白重計の設置)

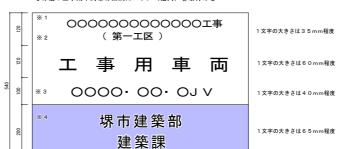
道路交通の安全対策

10t級以上のダンプトラック(土砂・ガラ等の排出車、アスファルト合材・砕石等の搬入車すべて対 象) により搬出入を行う場合は監督員に報告し、運搬経路について協議を行うこと。

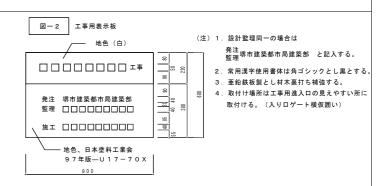
10 t級以上のダンプトラック(土砂・ガラ等の排出車、アスファルト合材・砕石等の搬入車すべて対 象)に下記の通り工事用車面蓋を作成し取り付けること。 なお、工事用車面蓋の仕様における詳細に ついては、別途、監督員の指示を受けること。

工事用車両幕の仕様

- 寸法: 縦540mm×横800mm程度
- ・材質: ターポリン
- •表示内容:工事名称、受注者名、発注部署名
- ・装着場所:ダンプトラックの前面
- ・取付方法: 工事用車両幕の四隅とダンプトラックの4カ所を紐で結ぶ
- その他: 工事用車両幕の四隅にハトメ(紐穴)を取付ける



- ※2 工事名が一段で入りきらない場合は、二段で記載する。
- ※3 受注者名は、一段に記載する。株式会社は、㈱と記載する。建設工事共同企業体はJVと記載する。 ※4 発注者名は、局名を記載しない。地色は「青色」、文字は白抜きとする。



4章 〈別表〉

許可番号

処分方法

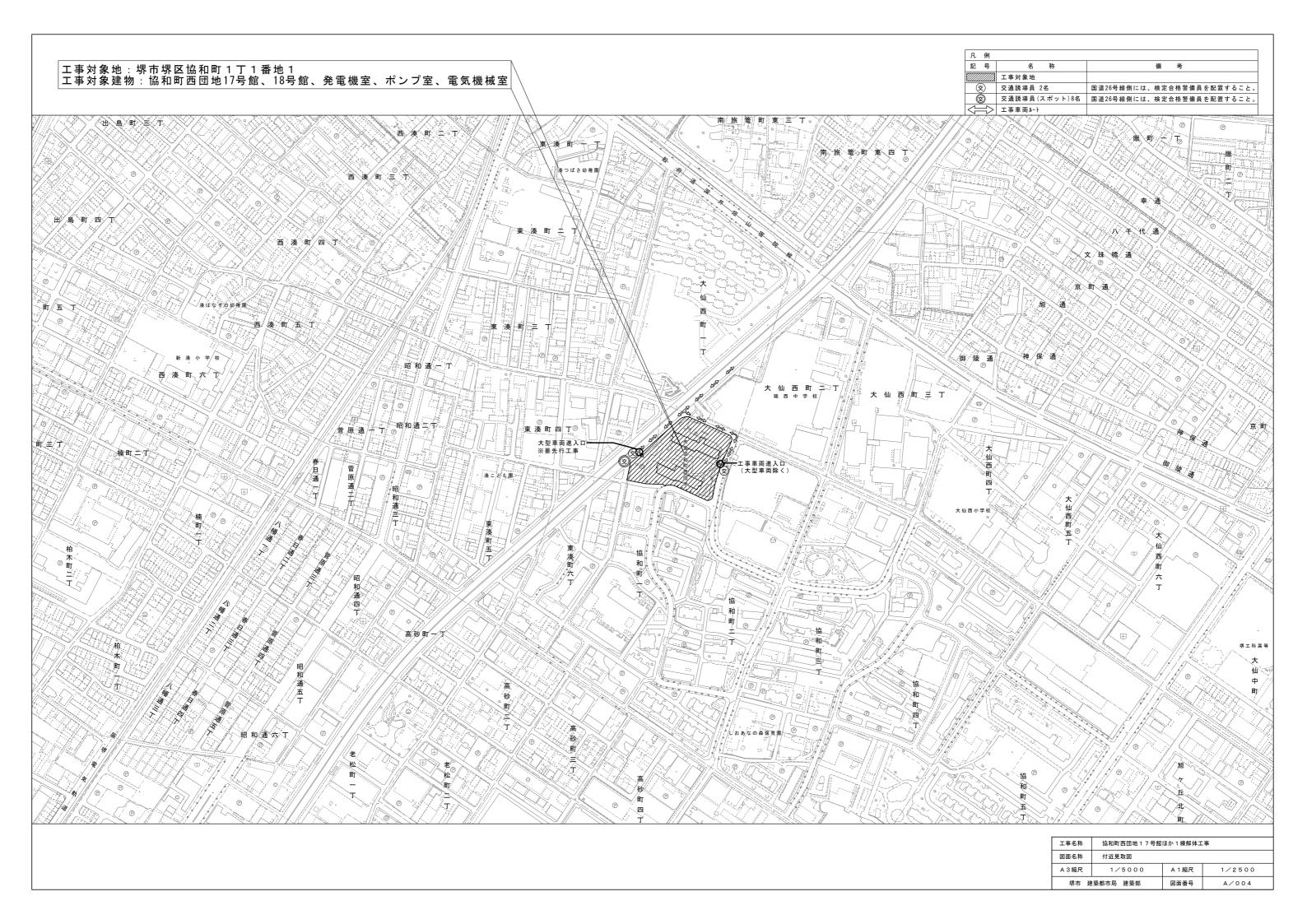
処分量 (予定)

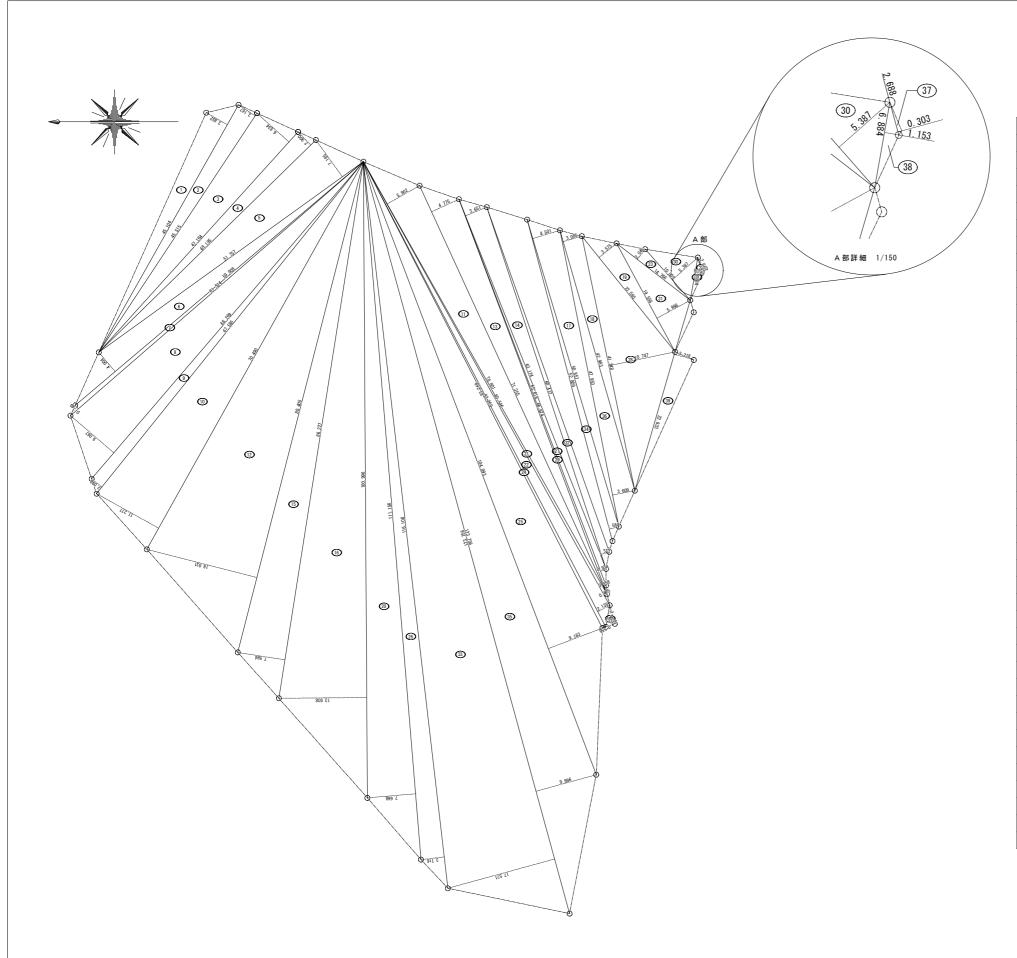
処分量 (実施)

表一 1 産業廃棄物処理計画書・結果報告書

(工事期間 平成 年 月 日~平成 年 月 日) (名称) (工事名称) 排出事業者 (所在地) (工事場所) 産業廃棄物の種類 コンクリートガラ アスコンがら その他がれき類 ガラス及び陶磁器くず 庚ブラスチック類 金属くず 木くず [収集・運搬業者] 名称・所在地 排出地許可番号 処分地許可番号 「処分業者・処分先 名称・施設所在地

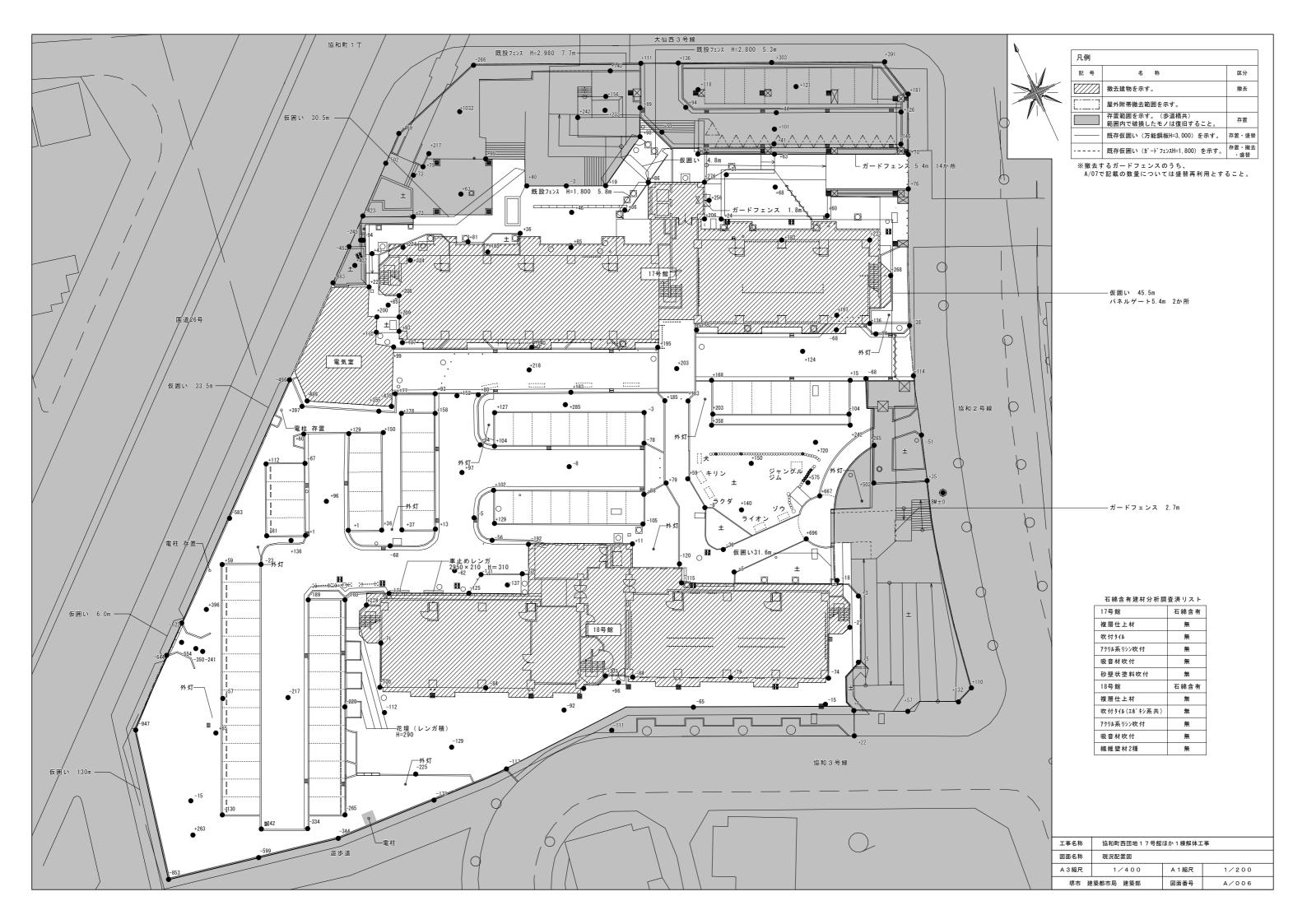
	工事名称	事名称 協和町西団地17号館ほか1棟解体工事					
	図面名称	特記仕様書(3)					
	A 3 縮尺	_	A 1 縮尺	_			
改訂	堺市 建	棄都市局 建築部	図面番号	A/003			

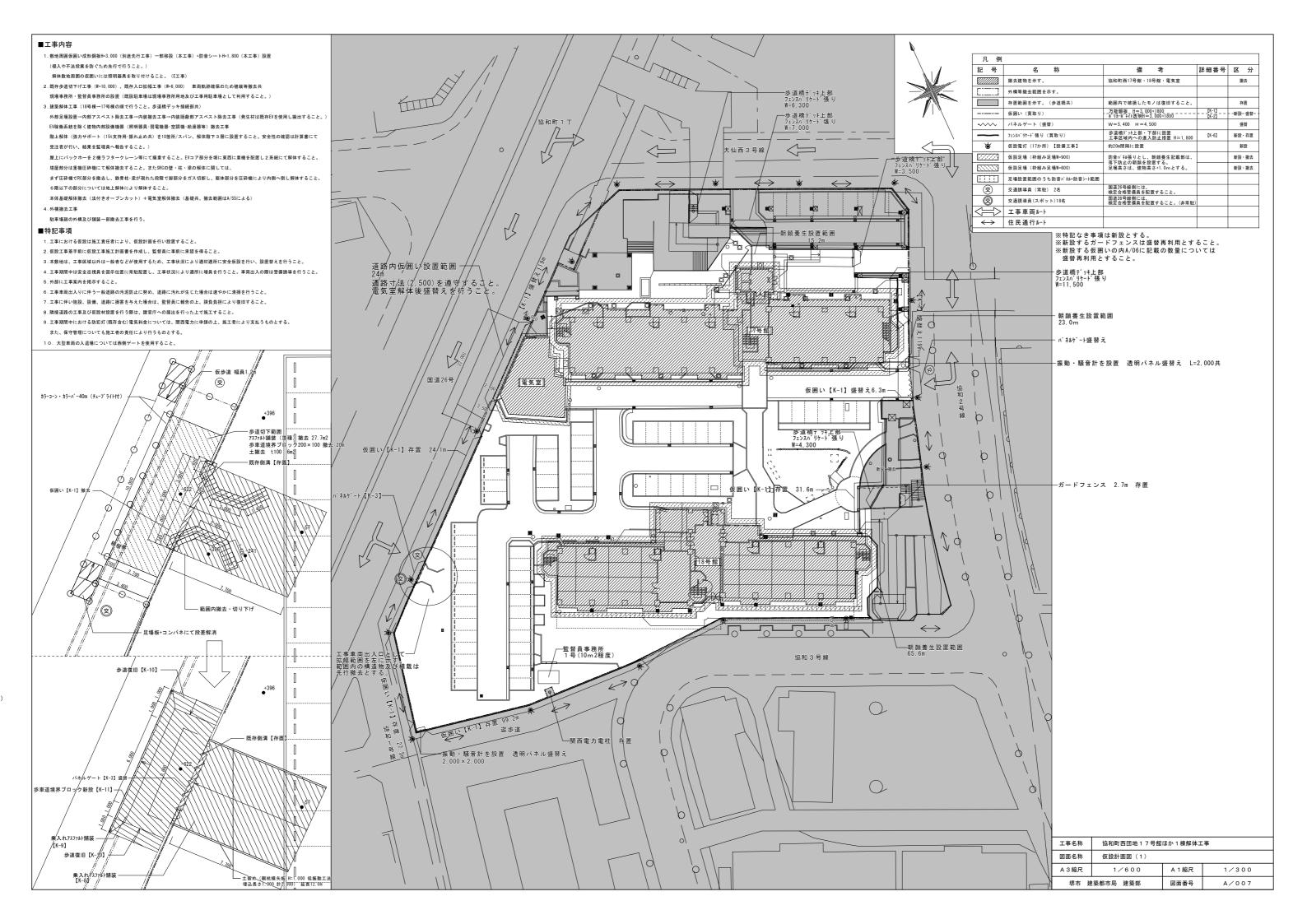


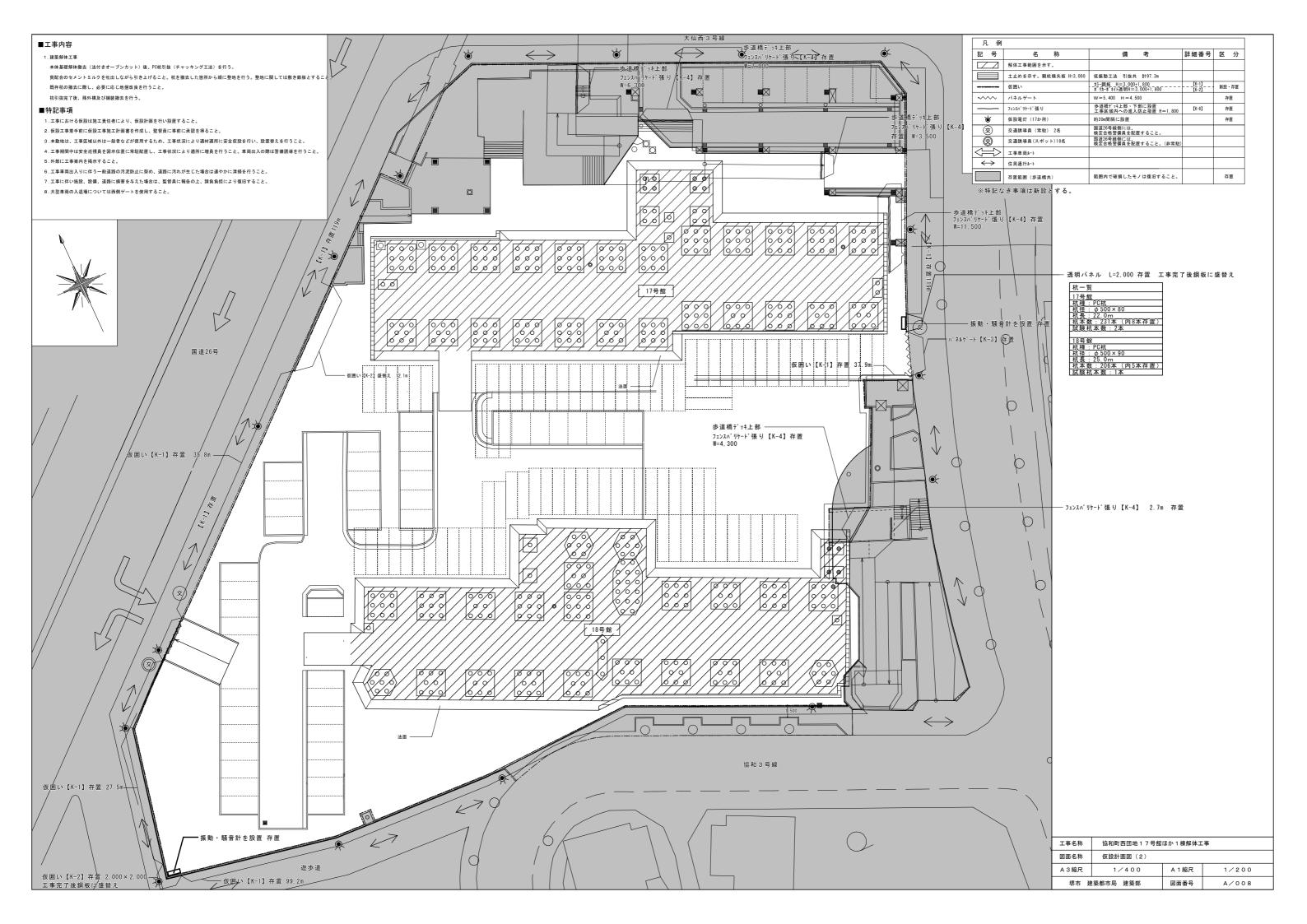


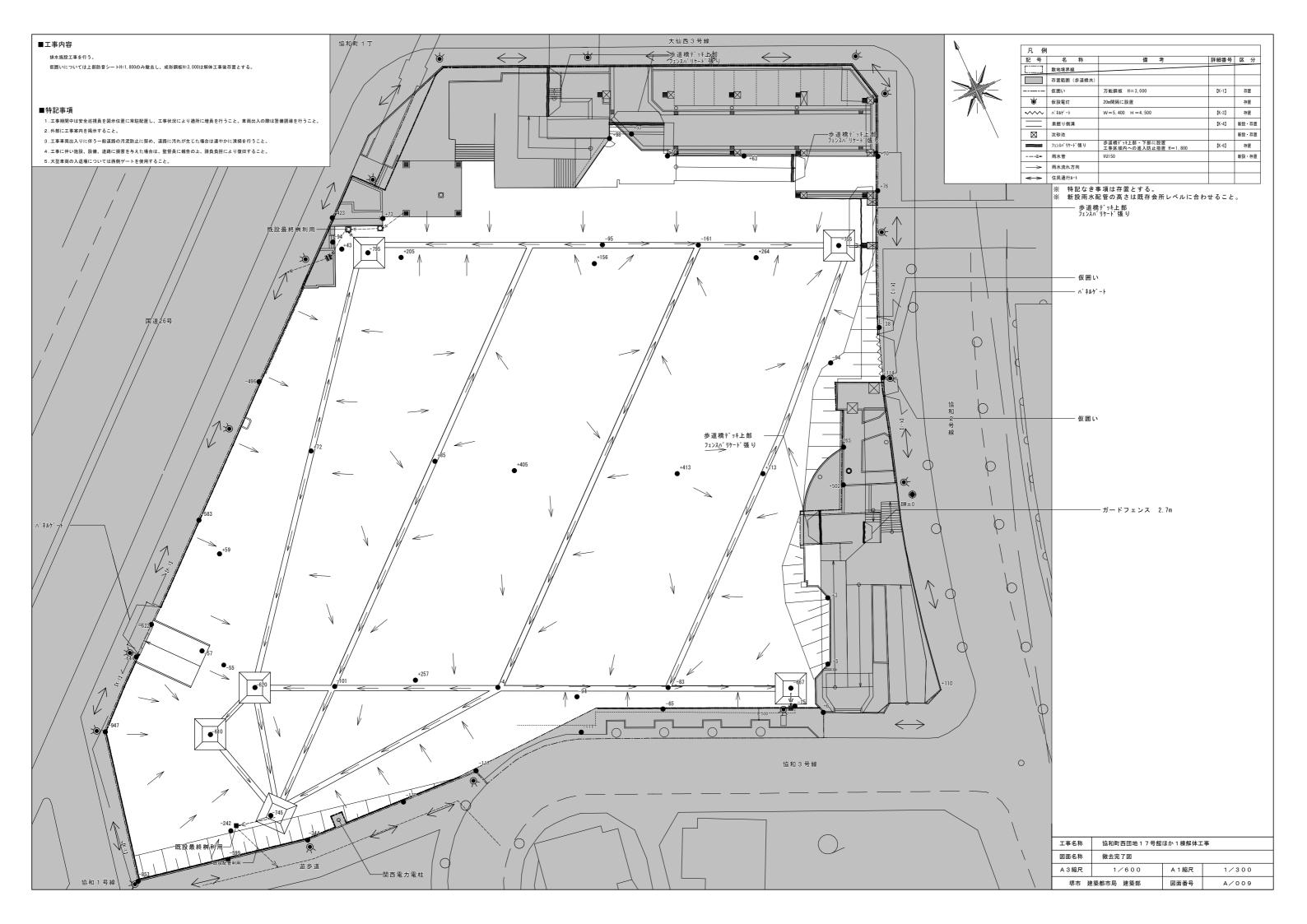
番号	底 辺	高さ	倍 面 積	面 積
1	45. 104	3. 852	173. 740608	86. 8703040
2	45. 515	3. 167	144. 146005	72. 0730025
3	47. 164	6. 834	322. 318776	161. 1593880
4	48. 195	2. 900	139. 765500	69. 8827500
5	51. 757	7. 195	372. 391615	186. 1958075
6	59. 908	4. 004	239. 871632	119. 9358160
7	61. 524	0. 749	46. 081476	23. 0407380
8	66. 269	9. 067	600. 861023	300. 4305115
9	67. 585	2. 098	141. 793330	70. 8966650
10	70. 490	11. 277	794. 915730	397. 4578650
11	78. 801	5. 902	465. 083502	232. 5417510
12	80. 405	18. 031	1, 449. 782555	724. 8912775
13	71. 355	4. 775	340. 720125	170. 3600625
14	63. 174	3. 651	230. 648274	115. 3241370
15	86. 227	7. 584	653. 945568	326. 9727840
16	100.996	13. 938	1, 407. 682248	703. 8411240
17	50. 857	4. 501	228. 907357	114. 4536785
18	42. 983	3. 085	132. 602555	66. 3012775
19	23. 580	3. 575	84. 298500	42. 1492500
20	111. 156	7. 668	852. 344208	426. 1721040
21	80. 546	0. 475	38. 259350	19. 1296750
22	83. 269	2. 135	177. 779315	88. 8896575
23	14. 766	2. 045	30. 196470	15. 0982350
24	83. 269	0. 556	46. 297564	23. 1487820
25	104. 093	9. 183	955. 886019	477. 9430095
26	116. 108	3. 716	431. 457328	215. 7286640
27	65. 618	0. 934	61. 287212	30. 6436060
28	41. 248	10. 747	443. 292256	221. 6461280
29	66. 974	0. 358	23. 976692	11. 9883460
30	10. 802	5. 387	58. 190374	29. 0951870
31	19. 556	5. 998	117. 296888	58. 6484440
32	60. 472	1. 317	79. 641624	39. 8208120
33	123. 756	17. 571	2, 174. 516676	1, 087. 2583380
34	52. 809	1. 564	82. 593276	41. 2966380
35	123. 756	9. 896	1, 224. 689376	612. 3446880
36	47. 953	3. 609	173. 062377	86. 5311885
37	2. 688	0. 303	0. 814464	0. 4072320
38	6. 884	1. 153	7. 937252	3. 9686260
39	22. 933	3. 218	73. 798394	36. 8991970
40	3. 482	1. 326	4. 617132	2. 3085660
		슴 計		7, 513. 7453130
		敷 地 面 積		7, 513. 74 m²

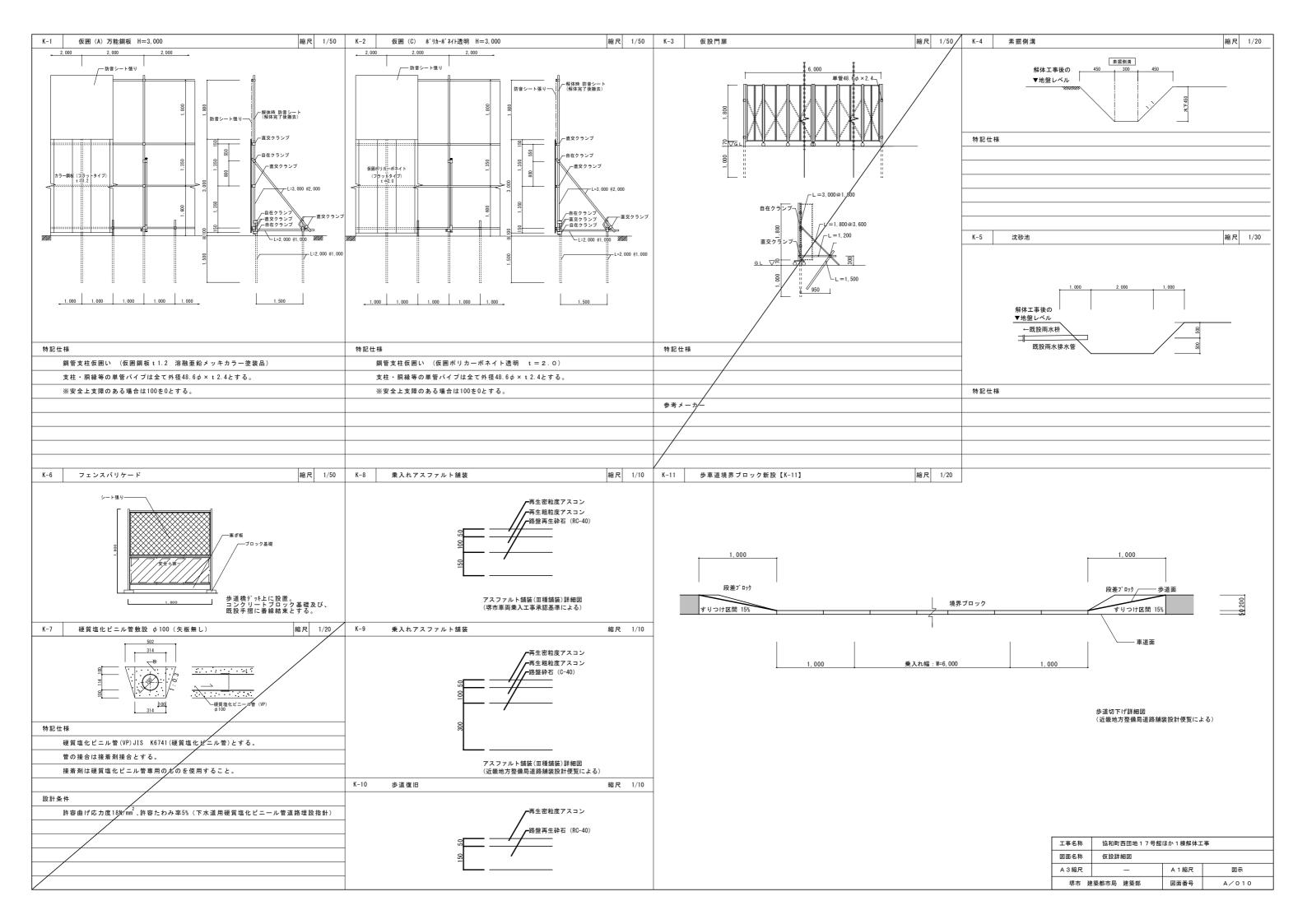
工事名称	協和町西団地17号館ほか1棟解体工事							
図面名称	敷地求積図							
A 3 縮尺	1/600	A 1 縮尺	1/300					
堺市 建	築都市局 建築部	図面番号	A/005					











	引 曲	It 上	表
星 根	(R, 屋上 ILK-9-27 圪屋)	排水湍	R. Tinktlallallal
and the control of the control of the	17 5 11911 070%, 1 アスファルト イアルト 野電 1:74/111 060% (申縮日地 20分 9万31至 03,000)		Rz #1101,7271117017
and the second to the company of the second control of the control		ドレイン	(ルフドレソ) 質鉄製 模引型 100タ 80タ 50歩
3.000 (a,0.000), Spring and Sprin			(70P-FLY) 勞飲製洗濯機用40PT抗水型、打心型(診局)
and to be confirmed to the desired and the second s	(R2,屋根)		鋳針線 中雄型 100 ⁴ 打之型
and the second of the second o	均シモルタル下201上アステルト防水月、砂利較下50 砂利止4ブロック60×900	節 柳	硬度塩 益付
199 - NOT LOCAL PROPERTY IN COLUMN TO PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY ADDRESS OF THE PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY ADDRESS OF THE PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY ADDRESS OF THE PROP			The second secon
pulses alternative and the control and property to the	(庇)	图 植	白八岩 100g 80g op 相注物 FB-3x30 加工 机比粉片 動計4升工 op
	庇天端及と庇存 防水モルタル金炸押へ目地切 庇ウラ ハニヤ星枠打放シ アクリルネリミュ SRAT	American Comment Comments (September 1981) and the last	硬質塩ビ管 80手, 100 ^章
		易 環	数前用单加I 120单 重點/v卡儿 OP
	(パラペット 表端)		The second secon
	成术EN9N金丁宁押工、目型切斗和小平小千个布旗	是1个图象7x2人	The state of the s
			The second secon
外壁	47%角磁器9机场,(147月27月1日地 京联18年 折測27月2年于77-11系3-+27-范博)9万内学 3020	タラップ	独前25年及6.22年间I 星期77年,上 08
	水切、2-7-部分《役物与似		
		双部科斯季长	特別打造り產態如本,上のアスリ
		Salari Salari	The state of the s
外部階段	A 防流列3万种1时也们 少从 防水列30.3万种。 手摺壁 孔911.55押、吹竹的 根週,孔911.金万押へ	外部超归建具	71公里 &ビ 御室 (サイシ」圏(セント活和核入モ以ル詰め) 4限コーキング(チオコール系)
(1.2)	手摺 アルミテスリ (1 巻)		The second secon
Na Jeonge a Tomore Constanting a tom	经力方 《二个型格打除之下》则是有点的对 "经国家的是多时机路"		
		重克室及東	4度 別的に幸す。
L° 11 71 -	建 吹行外		अब हो हो व के व
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		The state of the s
Total And Andrews		J-1:7 77	
** ** * * * * * * * * * * * * * * * * *			・ オノコール系 -> 47%局に客外ルトモルコルト・見もの サッシ四日 パッペット型リングを動画ない

		*	2		; †	用	お	介	内内	Ġ	5 11		上表
T	室 名	床 垃圾	巾木	全技	瞹	教養	型	会会	天 非	主装	梁 型	強袋	備考
-	E.L.V.t-N	100 不用語器 7 1 11 與的					47%和磁器外几點以	. 11	光紹、吸音板 加		とルタル系の毛子	17/1/15,	階級表示板.
1	Marine Co. C.						The second secon		in Luci				
-	至及安安	(昭量コンツリートア150下地) モルタルコデ押工目地切り	ENGILITHE H=100				ハーヤ里枠打放シ		AEB 10 16 11 11		ベニト型ギョア牧シ		換気扇取付枠、土례スラブ下防湿シート敷土、
	電気機械室	モルタルコデ押エ目地切 (軽量コンタルトアパタア地) モルクルコデ押エ目地切	モルクルコテ押ェドラの	0			バニヤ至枠打役シ		样灰7.25%打丛		ベニヤ聖枠 打放シ		換気局取付枠. 土向スラブ下防湿之-/敷キ.
	ポンプ室	モリタル 珍水 :デ押工目地切	それりでお水コテ押エH=ル	00			バート型存分数シ		*		バニヤエド打扮シ		防水エマンホール600¢ 受水槽 内部 タラッフ® 泉水ビッ人
階	哈段室	100角.珍器941.贴	防水毛以北对钾州	0			47% POSS 941 959		造既特细核910				·摺 HI90万种、收付90. 埃竹· HI90. 即作引 2/00. 以外 战值晚上共合成 樹脂 美元 2000
	倉 庫	モルマル目地力	モルタレフテキタルサート	•			モルタルコテオリハ		モルフルを相を引、				
	E.L.V.+-A	100%6是第71/1869					47次海旋器4/10%1		石器能加入均回60	17:11	[11716F1E5]	77945	階数表示板, 連絡板.
2	投入日	合成作用。(100元章)	はかりしタン系達用食材が良 モルタレコテキャエ H=/00	(上リ)			£114/1131 1911	VP	石得軽小170060	アクリスを	64タレコラ押ニ	V.P	
	管理事務室	4	な製(米松) H=/20	0.P			1491177792707月1		发彩层引换? 7%		加及和		N7.4-
	共用廊下	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	PARTURE HEICO				ENALLI#1 Diem	VF	Take the second	次付	EL9LJTH1	VP	准米里 西本3c9k3元3k3c
階	階段室	合成和能够以2470平新。	GURLD FIRE	U.P		A STATE OF THE STA	47%角磁器列展的		石縄軽かし移回60 モレタル間を引	沙城市	₹11911411 € दी -\$P दार्यवा ३२ जिल्लाम्युर	PULK 化块件	院级成板 联合的 医兔 情快速程成积,并提出外几分换小块什么价,跨面随处上关台或指引能是京三大学的一次
20	E.L.V.t-N	合成指指物的一次的			7.5		47%海线影别人能力		石綿軽加切回60	7/18 12/101		1771d4: V=1811	階较表示板
3	投入口	(かり)し9:系筆隊的本分下地)	(ホリウレシン系学展内水河立 モルタルコデ神エル-10	רוויבי			モルタルコテルチェ	VP	后绵轻加坏06.0	77.46	モルタルコテ押エ	VP	
13	共用廊下	合成榜[脂染柱的 消度]	MAKEUAUJT HT H=100		e Way Company of the Money of the Service		Ellaljita Hiern	νÞ	ベニヤ型枠和放シ	気が	モルタルコテ押エ	VP	最上階天井、石約大平板底目發97.4%,吸管特別的排水溝。
階	潜政室	. (७४७००%)	モルグルコテルコ	V.P	THE MELTINE STATE STATE OF THE PARTY.		47%角德器9/11/159		下绵軽がしか260	7796.3	それらいないとろし -もなりゃつ・リタンのけられ	77.92.5	潜数表示板. 手摺 EIV71~35种人欧付分1V 階級容場所称
	遊び場	・ (行の一指方)	The ten of the ball of these and the ten of the second		and an electric service of the servi		47%。角粒唇外以影		モルタル刷モ31	ntistr of it	モルタルコラ押へ	吹付	
	E.L.V.+-A	合成被用的意识(行动、程度)			4 5 1 7		47%科益器列息的		石綿藍加松②60	igna !	砂ル制毛引	17:10	踏数表示板
4	投入口、	(かり)・タン系主順内水房下地) 合成権(指令)(150~指令)	(ポリウムタン系学展院水島市 モルタルコデ押エナー		Mariana ma arrana		モルリルノテキリエ	VP	万得野加以606.0	7744	ELGLITATI	VP	
	共用處下	a service in the control of the cont	1714 LASIL 7 5 1 H : 100				£11911 37191 13 12 12	VP.	石綿軽加収回60	明	モルクルコテ押に	VP	春 米素
階	階段室	(7-170元度)	モルタルフテ767 工	v.9	Andrew Longer to Tree com-		47%角还器9415贴り	-6 400	石绵轻加以2062	·新春	TIVAL和性引	mylla 形以四针	階級表示板、手摺壁 115% 万棵、吹竹外、 階段星揚不板
24	E.L.V 模核室	(軽量コンツートア100下地) モルクレコテ押エ目地切	そルタルフテ押ェ w·ID			The same of the sa	^=セピ作 打放シ	and an addition	AE版2.25% H.L.		バ=セ型体に扱シ		界フック 3ton 2本、換臭角木製枠

京井下池,種類"下記"並,174 尽有部分一 好餐旅界下池 1二、1部分一 木造下池

	凡例
0, P	油作調合ペル人
V. P_	溶削生合成樹脂重升
T	and annual contracts and a native of the contract of the contr
C. L .	クリアラッカー
0.5	オイルステン
U.E	ポリウレタン系樹脂塗料
w	ワックスボキ
f a	
7	and the contraction of the contr
A THE PERSON AS	30,000

アスベスト含有みなし建材を示す。

工事名称 協和町西団地17号館ほか1棟解体工事					
図面名称	図面名称 17号館 外部仕上表・共用部分内部仕上表				
A 3 縮尺	-	A 1 縮尺	_		
堺市 建	築都市局 建築部	図面番号	A/011		

ユニット内部仕上麦

頂目	仕上	床		巾木			腰	-	<u>@</u>		天 井		梁型		ス部 鉄部	
至名	下地は	仕上	独袋	仕上	高サ	24	佐上 49	•	#上	党 葵	仕上	集技	佐上 。	建築	その心 衛装	· 衛· 考
	RC	合成樹脂塗集(于30~~程序)		モルタル堂	70	U.F.			アラコーエー・下にガラスクロスリカー部サンドイ・チルマルエ・こ 10ス版)			The county seems of the		And the state of t	ᡮ部 CL	F足猫 . 中広付 鴨 巷 . 木製 スワリーン カ・テンレール
玄陽	₩	(一吉科ツルタン系金融防水房下地) 在町 7日マホート ②12・ブー]	不製 (米社)	85	0.7			プラスターエー 下10 39~7		ロークケーレガースクロスを		プラスマーホートのタック 7.1位。 パラスをイクロ あっ	and the second s		(外种) 室名孔板。
合 所 · 食事室	RC			楼 (米桧)	85	o.P.			刊901差下地下20:1702胜1_ 一部100角于磁图911.06g 进行			1 73027 200 100	モルタル奎 202月69		お野 CL	清治、J20台 吊户相,水切期: 复给品(是主排第7-15 渴渴期时用攒不 水沟
CI ///)44-22 /	W	湘 2117- 本 ① 12 円		左製 (K椎)	85	O.P		-	7°779-1-11009-1-12		ロークウールがラスクロスズム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-				ガーランL-/L (2重)
物暨	RC	(ホッウレタン系達膜防水房下地) モルタル望		(ポリウレタン系金膜防水局立上リ) モルタル金					E1191L Z	VP			the first who would be required and the first of the first of the first of		F 30 O.P	タオル わらを物 BF 谷 取 村 用 オキ
⊘ E	W				Married of collections of the			-			场电铁灯气湿匙			and the second		
便 所	RC	(小川ウレタン系変膜形状月下地) 合成和指達床		(沖川ウレタン系塗販商水房立上川) 100角94ル財 包付	Section of the sectio	And the second s			半玻器100頁例,色付	×1.		A. 10 and 15 and 16 and			末旬 OP	9才儿科,金物
使树	W	The contract yet standard at the first thickness desirable		The second secon	ATT AND ANABOVE AND	The state of the s					近網大草科、春日珠 → 夏 4 %。	٧P				A
The state of the s	RC				and the same of th		observation of the state of the		ラワンベニヤ ⑥27%	-		and the same of th			不卸条地 177	中较东5.5% ラワンベニヤ
押入	W	57×= デ ア 9 %		強中摺り	A decision of the same of the				7727 9 2.77h		ラクンベ=ヤ @ 55% Pラフシ	THE PERSON				
And the second of the second o	RC				and subday to a direct formalist to				77>1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1		岩上市以外,指 个一种相形	Washington and Washington	77: N = 7 02.79/1	5 5 1	末野系地/27	
天 袋	W	ラクンベ=ヤ ア.55 %n	-	独巾摺り	and the same of the same of				ラクンベニヤ @ 2.7% 一部有3パニヤ @ 2.7%		最1暦 ラフンベニヤ の 2.7%	THE VERTICAL PROPERTY AND				
G th	RC		1		The state of the s	The same of the sa		0	でラスセン1の2世		7°527-17-4 Fic@9"/~	all parties and a secondary of the secon	アラスマーズ、十下1c@9プー ガラスで:170ス現6ッ		本部系化177	カーテンレール (2季)
6 帖 - 1 寝 室	W	9穴(床板 10元711术十73) 一部経甲灰貼		79ミ寄区		n, di Albahar			7°727-17-1-109-16	many companies	7777-1109 16/14	Andreas and Constitution				ルームワーラー取り用インサート・ホルト、スリーブ管、
6 帖-2	RC	A STATE OF THE STA				Table Million or replace of the Time		=	¬%¬>-不一●9~/~ 級鍵堅之種コティ。	The comments are the state of the		navy development here is	プラ27-エードIC®9ゲー 砂壁状塗科吹付		不静系地/22	カーテンレール (2壺) ルームクーラー取は用インサート・ボルト・スリーフ・管
0 40-2	w	995(床板 N云仉和下门3)	1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	タタミ寄也		Spend between confidential		Company of the Company	プラスターホーの9年 紙経覧2種が721		2-10月 彩虹 */干板 軟月贴 11-4月 特殊化統合板 敷目贴。	Amende o policie e e e e e e e e e e e e e e e e e e				
4.5帖	RC					Notices of the special states and the special states and the special states are special stat			in the second se	of one outpeter new life		and tenoralization	プラステーボートTicのターゲー ガラスフロスのよ		末部寨地177	
4.0 M	W	995 (床板が折加ポギャ13)		99ミ器区		And comment and contract and		A STATE OF THE PARTY OF THE PAR	7°529-丁十回9~~ 紙海營2辆3920		2-10度 移环对接 数目第。 11~14倍 管殊化粧后板 数目贴。	and the same				
パルコニー	RC	(よりプリン茶星順防水多下地) 106角新春月11月11		(ポリウレタン糸皇機筋水号) 防冰モルタル達	XI. 100		升增量 Edgn3於與自己的 成分 升程系端 对水产49%建自地的 9个人	J L	放付94ル		ベニトを作りおう	779115: 1:0011	0次行941上			バル]=-物子を物 投長為科をフ-ドカバー バル]=-高辰 井水温
CHARLES CONTRACTOR IN CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE PROPER	W				1			-								711.K.Jk
	manufacture of the second of the			and antiquety in an accommon the second		The second secon							win taken movemen in products are a low construction and			
									ALTONOMIC STATE OF THE STATE OF	2				The state of the s		

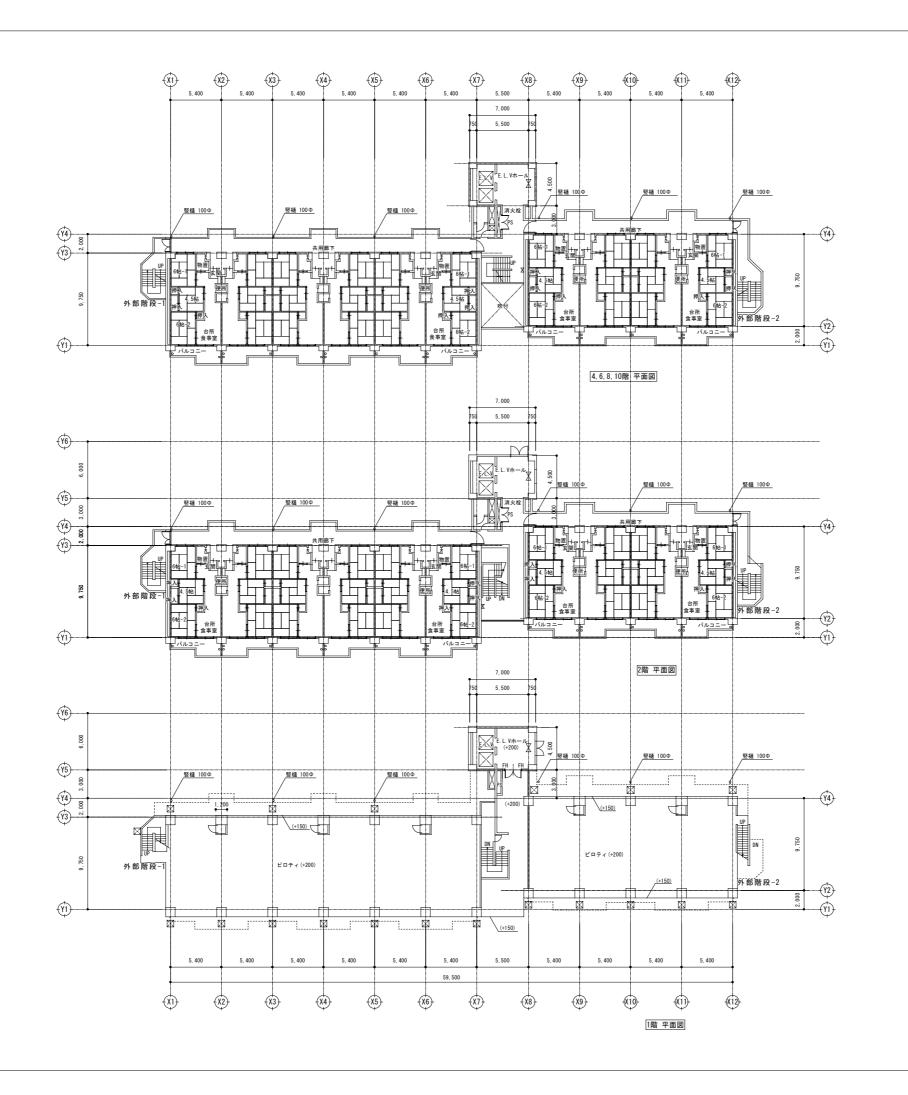
	R	191	
0.P.	油井 胸合小1:1	0.5	4111772
V.P	FAT GRAFIA SA	UE	ホリウレタン系樹脂並科
-		W	7-77/11
C.L	7417-14-	()	設備工事 / ZIL

RC	经第7:74/正间/11
W	才追问(III)
-	Landa Sila mark
	The second secon

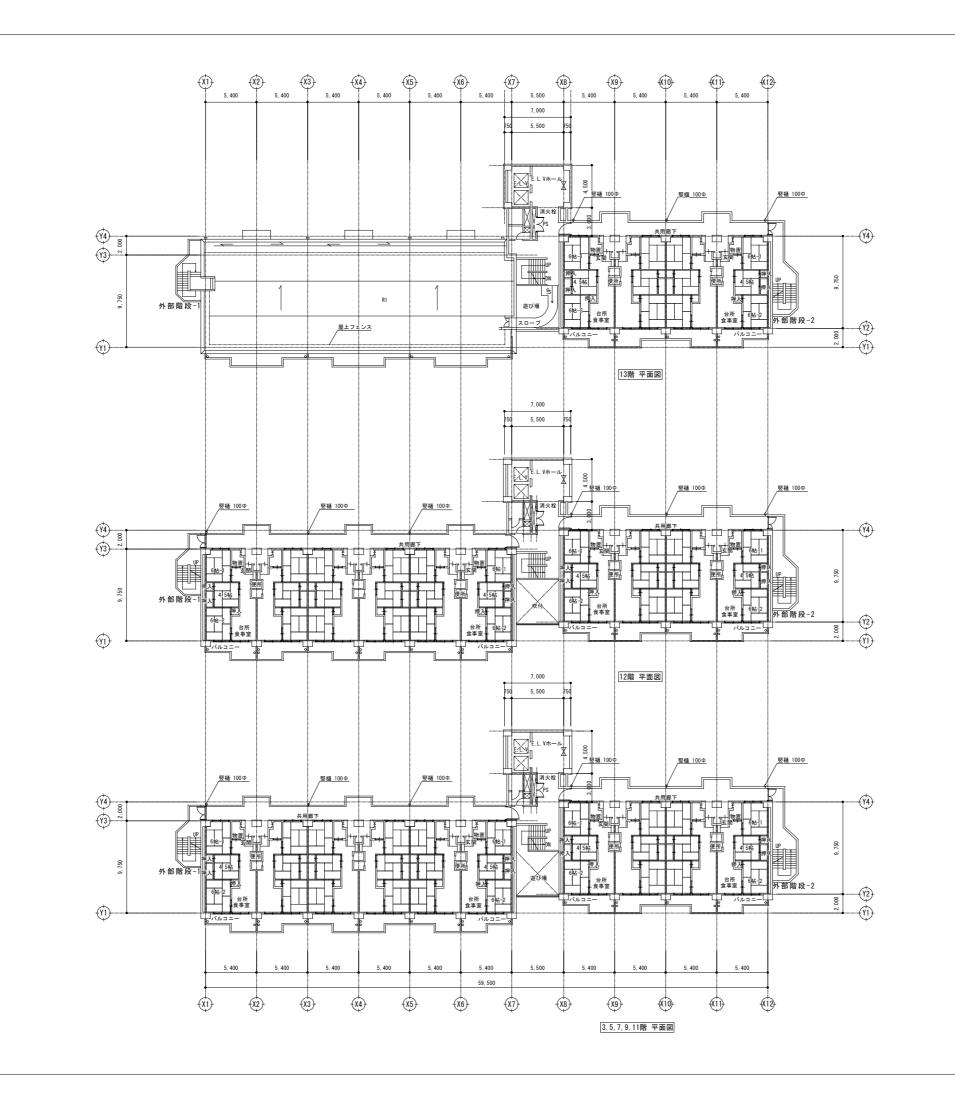
註。INGN量 INGN登TION IGLI, INGNITION TAKINGNI

. 2		
	アスベスト含有みなし建材を示	đ

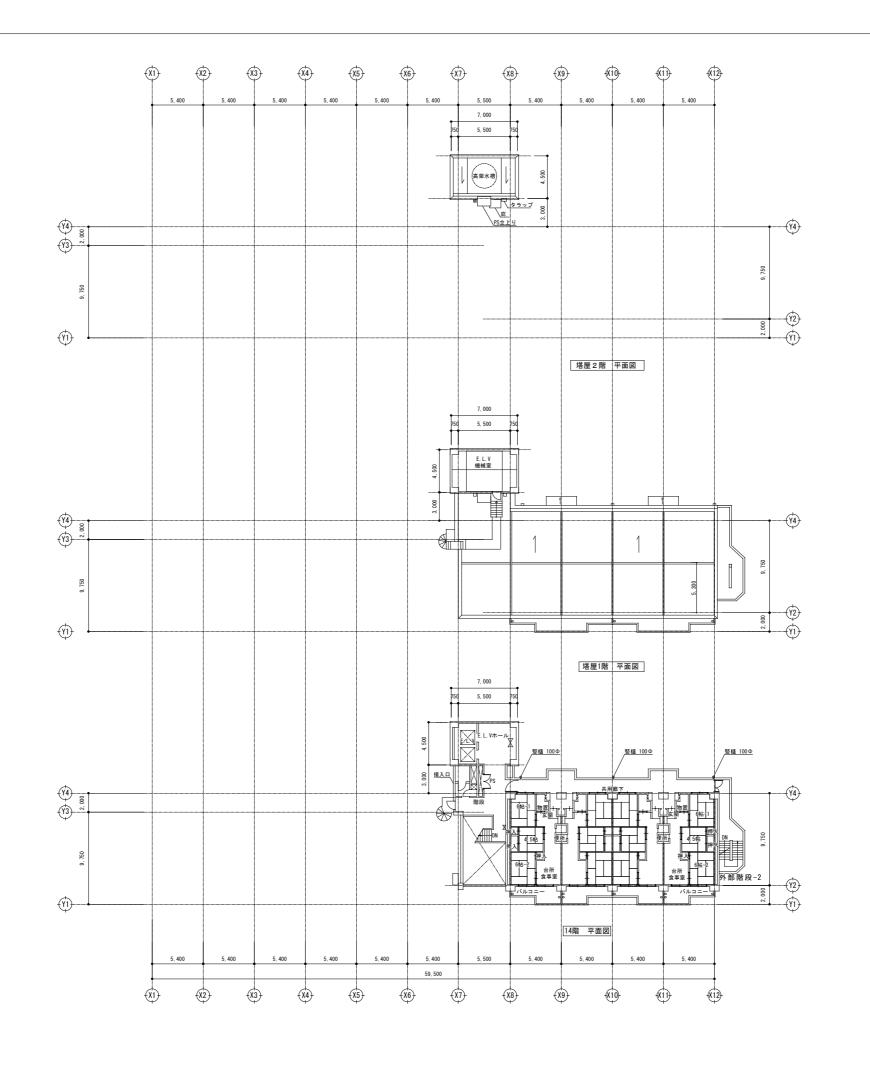
工事名称	協和町西団地17号館ほか1棟解体工事					
図面名称	17号館 ユニット内部仕	上表				
A 3 縮尺	_	A 1 縮尺	1			
堺市 建	築都市局 建築部	図面番号	A/012			



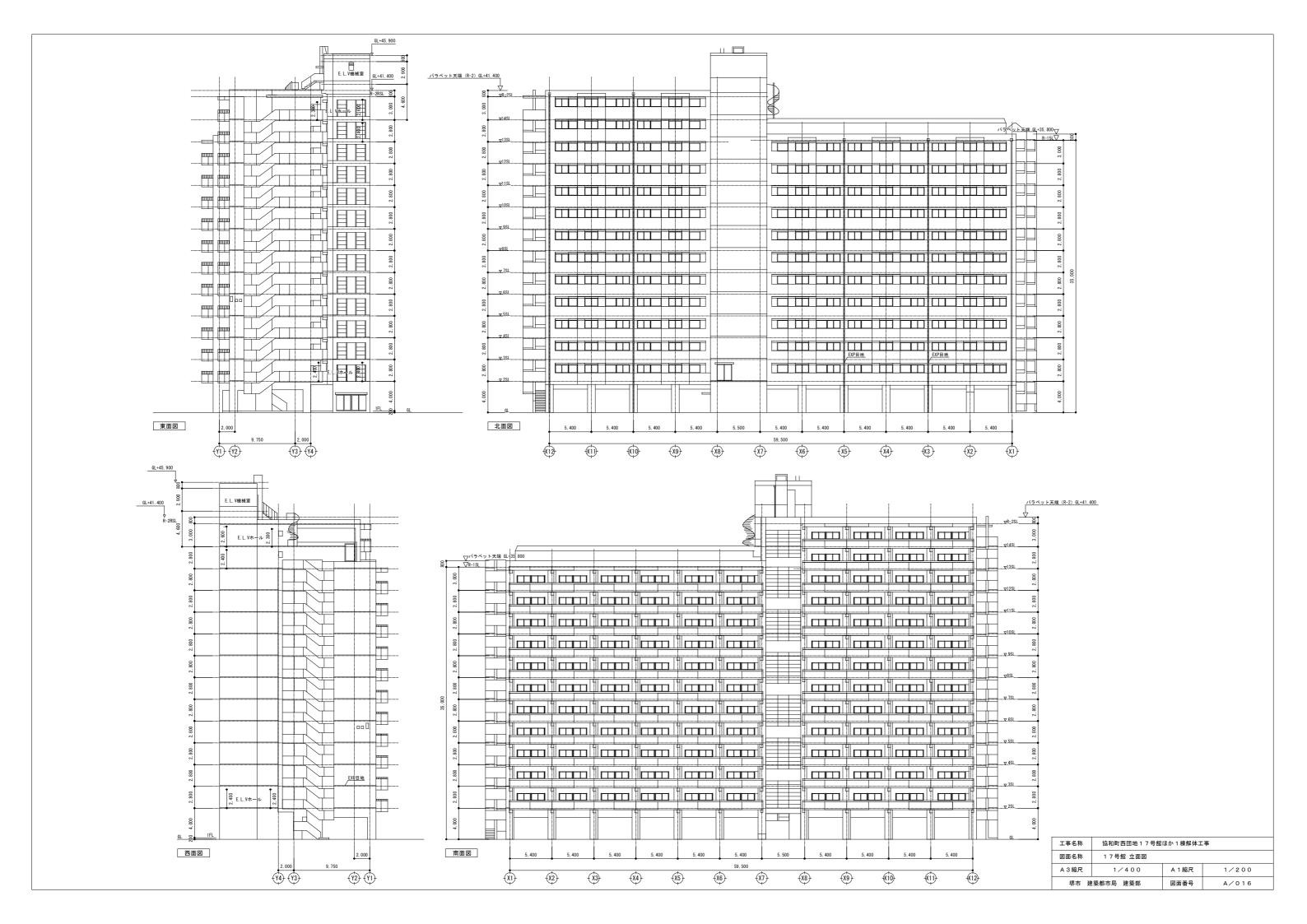
	工事名称	協和町西団地 1 7 号館ほか 1 棟解体工事					
	図面名称	17号館 平面図(1)					
ĺ	A 3 縮尺	1/400	A 1 縮尺	1/200			
ĺ	堺市 建	築都市局 建築部	図面番号	A/013			

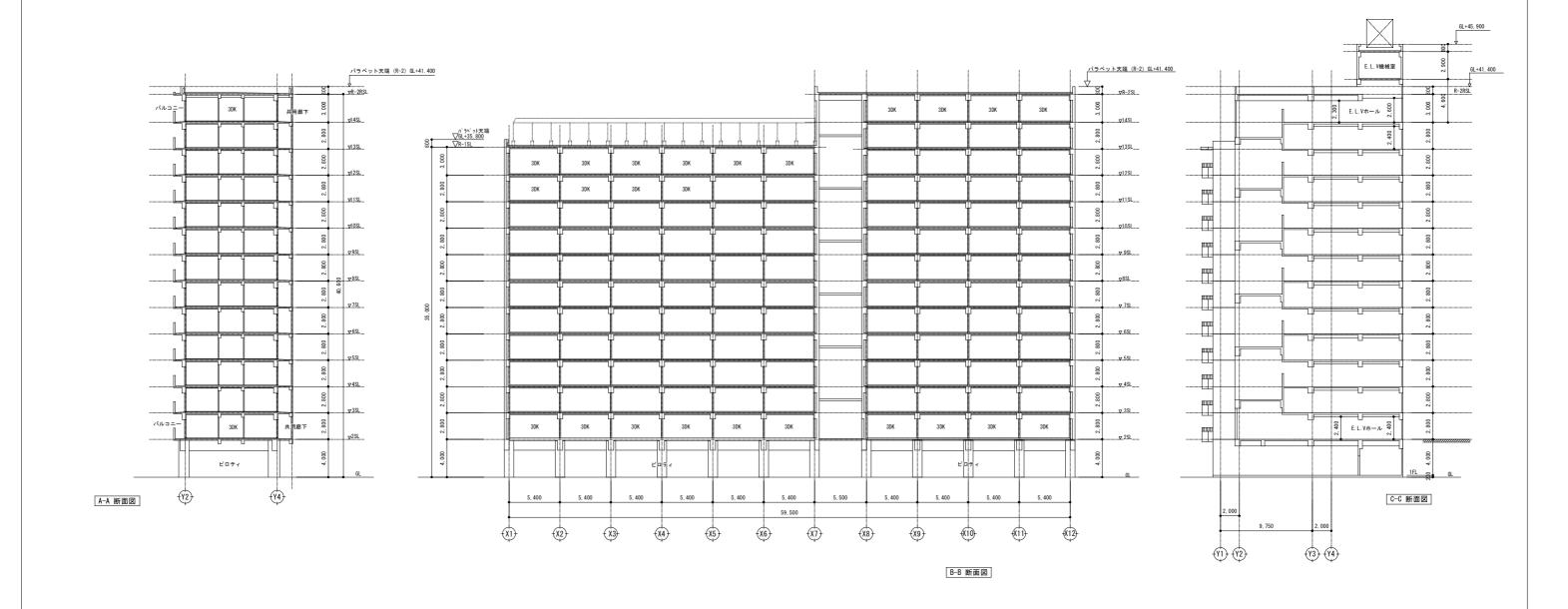


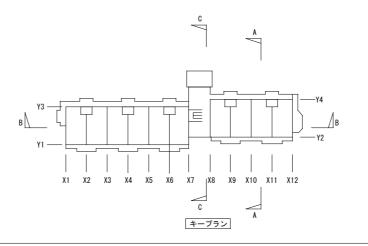
工事名称 協和町西団地17号館ほか1棟解体工事					
図面名称	17号館 平面図(2)				
A 3 縮尺	1/400	A 1 縮尺	1/200		
堺市 建	築都市局 建築部	図面番号	A/014		



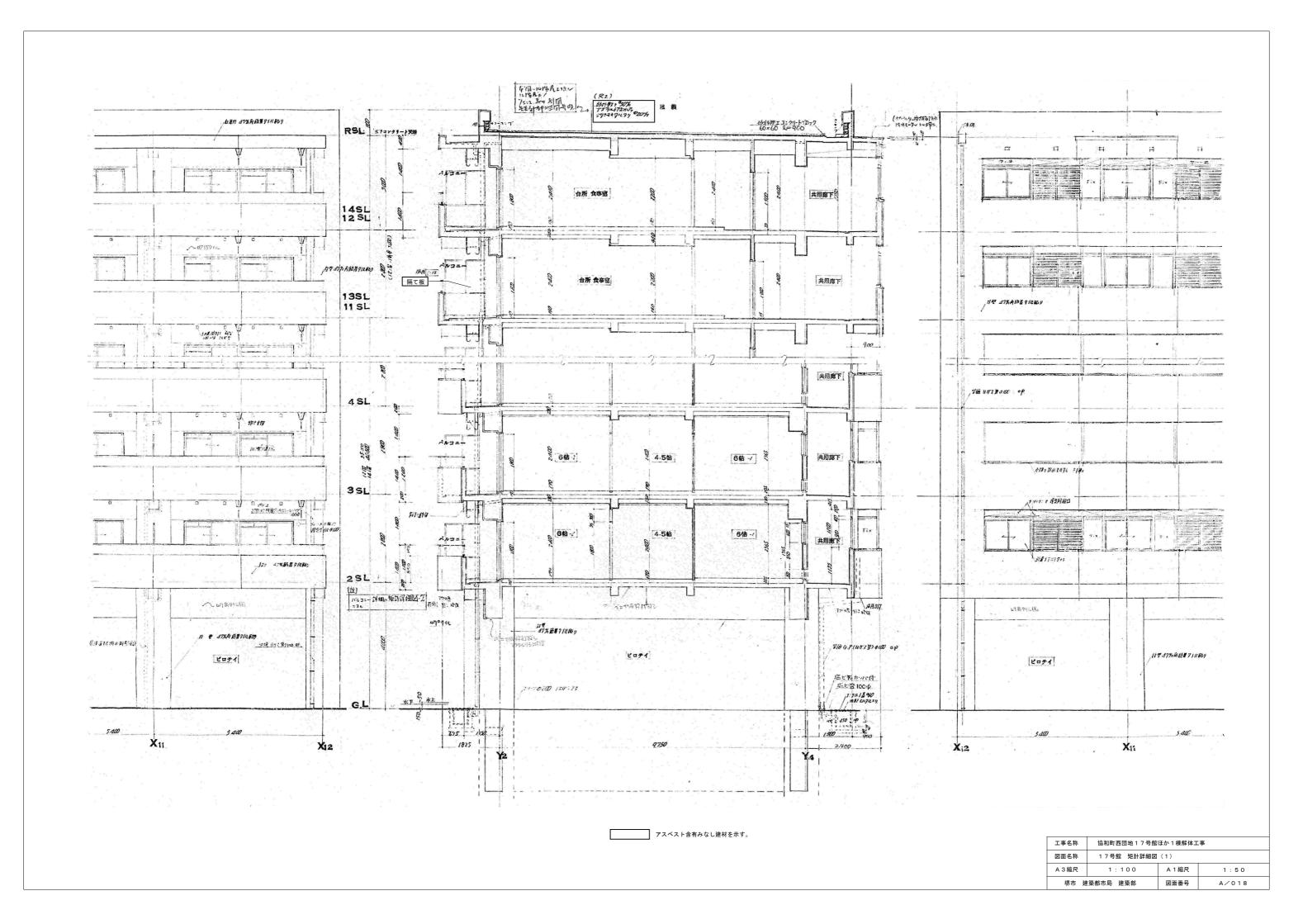
工事名称	協和町西団地17号館ほか1棟解体工事						
図面名称	1 7 号館 平面図 (3)						
A 3 縮尺	1/400	A 1 縮尺	1/200				
堺市 廸	築都市局 建築部	図面番号	A/015				

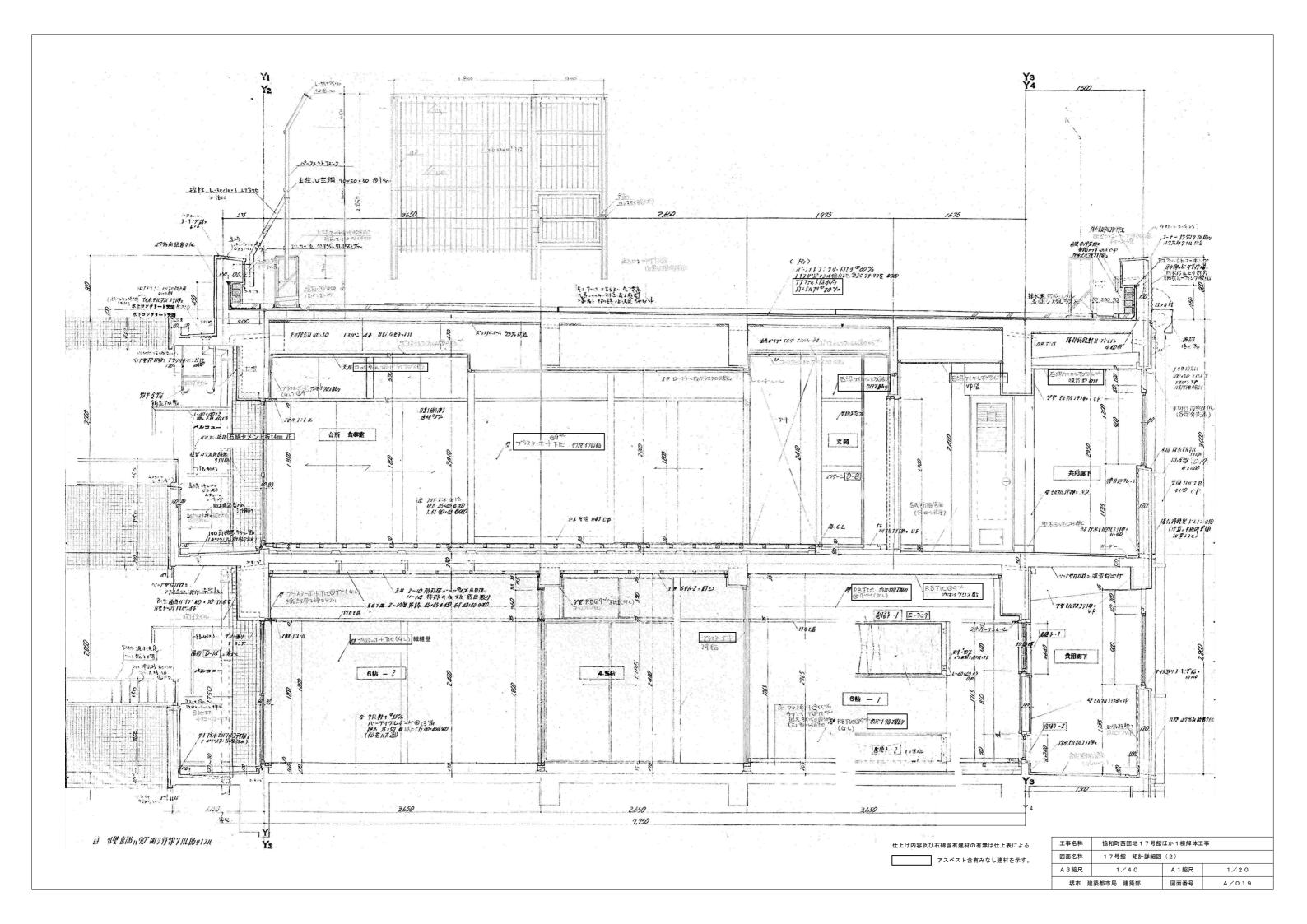


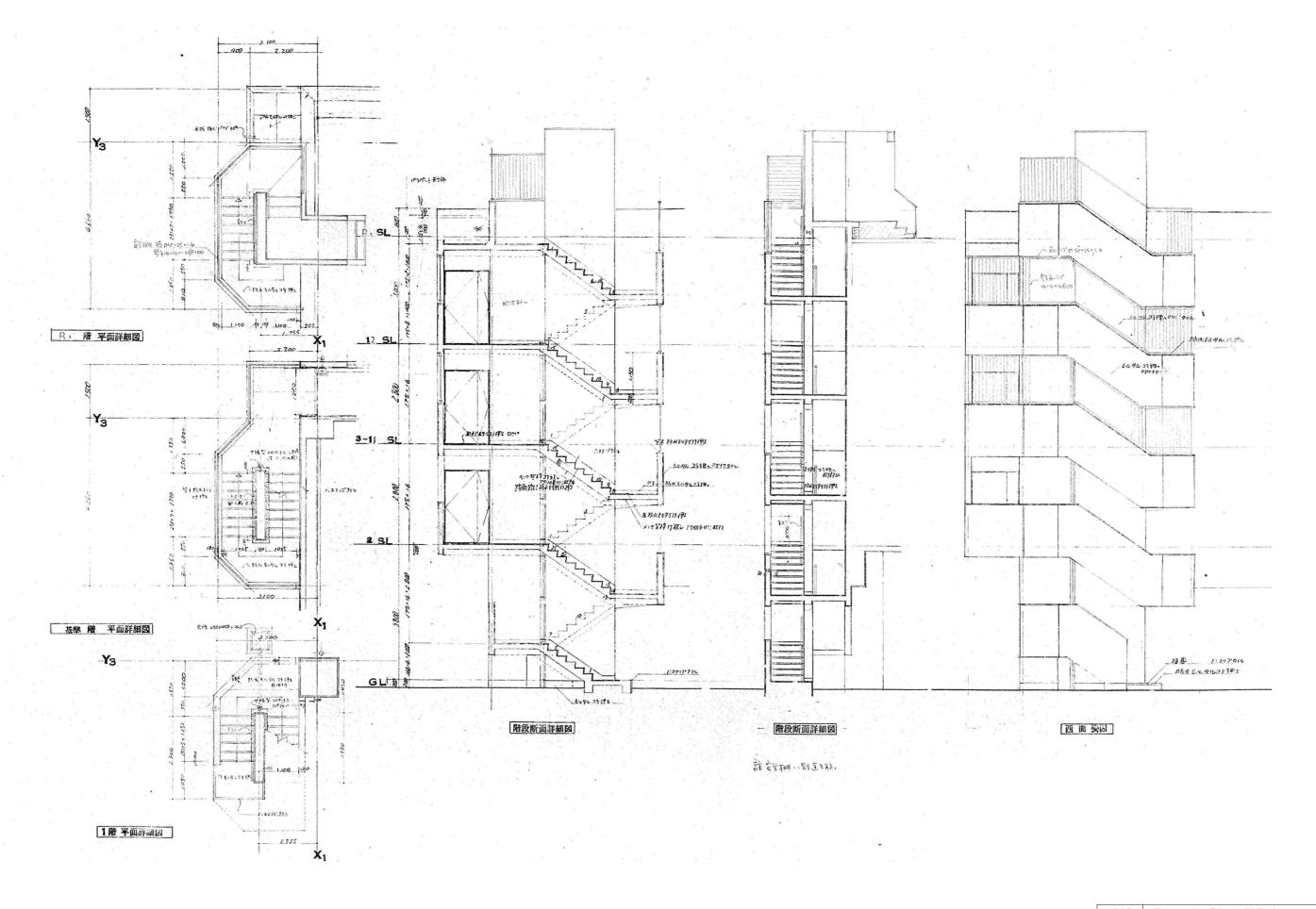




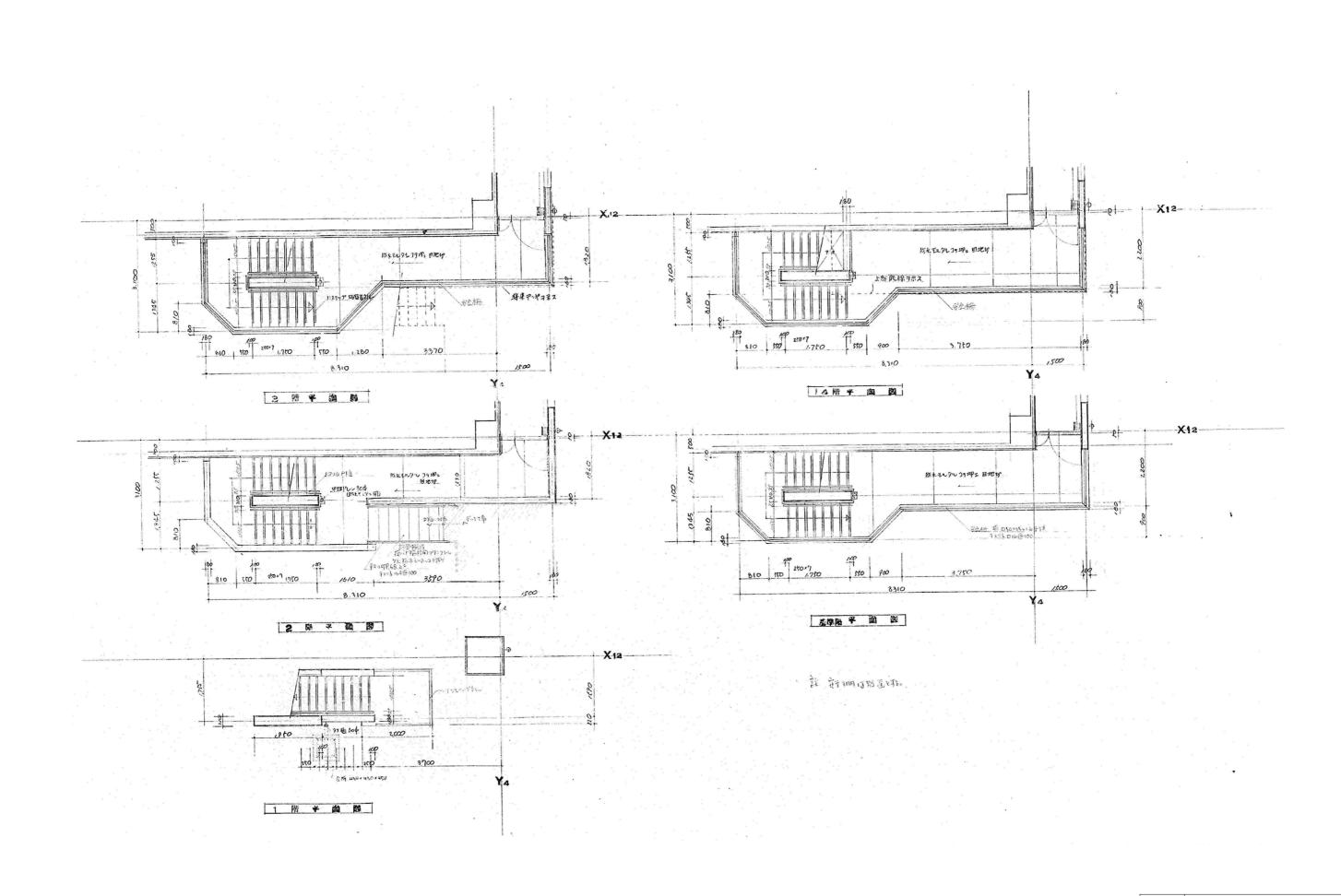
工事名称	協和町西団地 1 7 号館ほか 1 棟解体工事 1 7 号館 断面図					
図面名称						
A 3 縮尺	1/400	A 1 縮尺	1/200			
堺市 廸	聲都市局 建築部	図面番号	A/017			



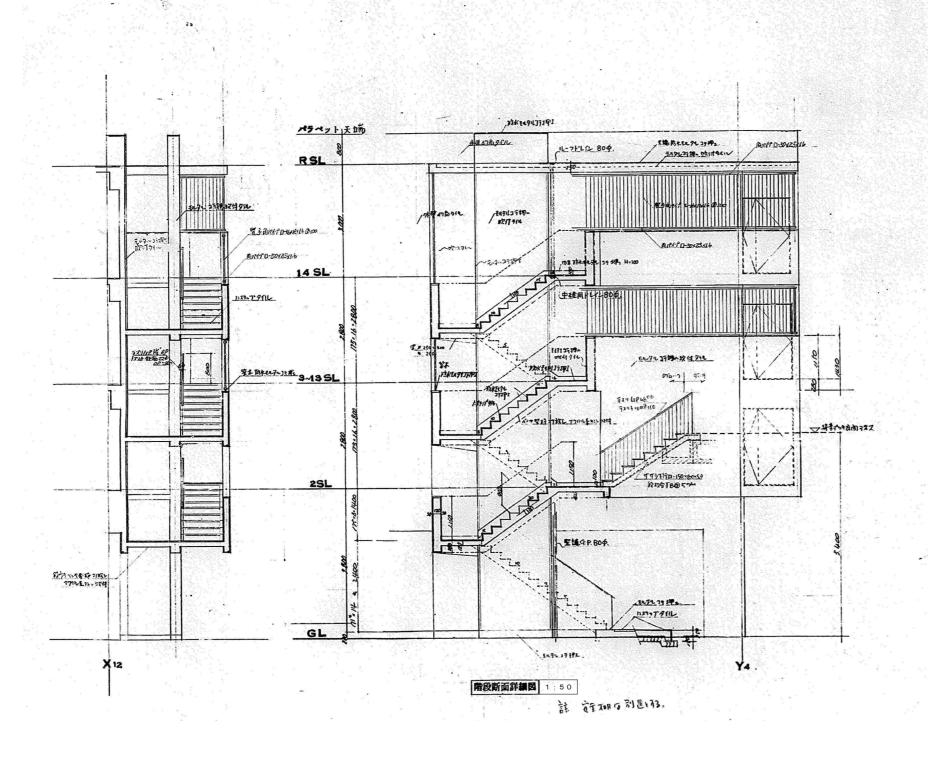


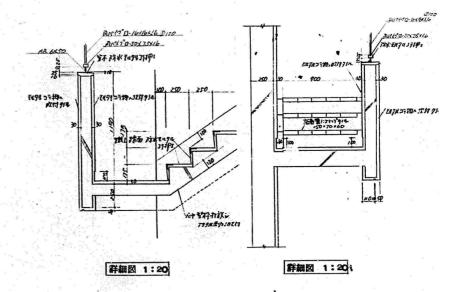


工事名称	名称 協和町西団地17号館ほか1棟解体工事						
図面名称	17号館 外部階段(1) 平面詳細	図・断面詳細図				
A 3 縮尺	1/100	A 1 縮尺	1/50				
堺市 硝	學都市局 建築部	図面番号	A/020				



工事名称	協和町西団地 1 7 号館	:事	
図面名称	17号館 外部階段(図	
A 3 縮尺	1:100	A 1 縮尺	1:50
堺市 建	築都市局 建築部	図面番号	A/021





 工事名称
 協和町西団地17号館ほか1棟解体工事

 図面名称
 17号館 外部階段(2) 断面詳細図・詳細図

 A3縮尺
 A1縮尺

 堺市 建築都市局 建築部
 図面番号
 A/022